さしては依然免玉秀峰的、陶都長一蔵する見込みである。 これでは、東京特電二十四日登』間田首様一別子等があげられてゐるが、兒玉 意味をなるで、此等も有力視されば、東京特電二十四日登』間田首様一別子等があげられてゐるが、兒玉 意味をなるで、此等も有力視されば、東京特電二十四日登』間田首様一別子等があげられてゐるが、兒玉 意味をなるで、此等も有力視されて東京特電二十四日登』間田首様一別子等があげられてゐるが、兒玉 意味をなるで、此等も有力視され

氏は二十四日出帆のばいかる丸

張實業相渡日

館長は二

概能被における 跳民 耐態の

村野務の三局長に新京にて菱刈長、鵬常各方献

画の諒解が必要なので閩田首

近~菱刈長官

製物される機様である 製容中の三土前級様は臨時議會前

ければならない。

その先手を、何處までも生かさな

鎌想通り日本は光手を打つた、

0

三土氏釋放か

軍縮新布石法には流石の英國も 軍縮新布石法には流石の英國も

0

臨時議會前に

來旅を待ち報

心談

通常講演會 場合、爆 場合、爆 場合、爆

飽までも直視する。

國民はわが直線外交の強味を、

鐵地方部工事課技師川井州媛房の焚き方(午後三

關東廳三局長歸任談

菱刈長官近く赴旅

關東廳員に對して訓話

川崎氏俄然有力

けふばいかる丸で

專任拓相交涉開始

残つてゐる

責任は

今井代議士談

京二十三日發國通』ツ

見言を設置せん

をする我方の提案に對しては、ソ 関側に無て主義工量意を表してる 対が、右間線に北鉄交渉一院際ご 大が、右間線に北鉄交渉一院際ご 大が、右間線に北鉄交渉一院際ご

見玉伯、民政關係で難色

イギリス自身の態度でに、

三の劣等比率に甘ん

側面工作
どして

板にかいる問題さられば均等ないに基く公正安信な

英米大使ご會談

廣田外相、東京にて

時期にこれ

を廢棄

さして日本家の共通最大陸戦襲逃定の其難能説明及び日本が何赦之を今日必要さするに至ったかの漸足なる所以等原財戦事職を説明し、山本代表は技術能方蔵の説明に謹つたものさ信ぜられるが、

い點多き日英立場

典は原則的

均等を納得か

リスの諒解するころで

約で充されないこと 必要がワシントン條 必要がワシントン條

こさを示し、

B

こ山本代表は日本部者脈 関連 日英砂会職後標

に山本代表は日本記者

山本代表談

國境紛爭

安員會設

以置を提議

外相より蘇聯へ

進めて行きたいで思つてゐる主さしてイギリスでの間に話を

米の考究に値する

したら意向なるを言明したで信ぜられる、右翼電中総型代表は主さして日本の戦機に難す

、ワシントン條約に滿足せず出來得れば關係國の合意により本年内、即ち比率主義を廢し各國に均しく適用さるべき所謂共通最大限の総跡的必要を強調し軍総問題討議を右の如き動前に引入るべく無線を織つた、次いて結平、

の合意により本年内適當の き所謂共通最大限の順數設

大連・ 奉天・ 上

英米會談日取

が提案の

英政府緊急閣議 英の

する筈である

衣部會談後

日米第一次會談

東西の受験によめる 日は学識程度に止める には、別に公式文書の が、別に公式文書の

に観測するに止めた。

米國代表の宿舍たるクラリッヂス第一次會議は二十四日午前十時半一定した 行政官級廿名の 推薦を要請

家が鎌根以上に関 他各艦種別に依る

凡條約廢棄言明

松平代表、初會談にお

コ

目

一般可是に知事一名、概然、監務順 でれず推應をなすのであるが、總 のでは、他のでは、他のであるが、總

▲張燕炯氏(淮洲國實業部大臣)送るのだつた。

科長には部長級を充てる筈である

通氏(同庶務人事科長)

戊(橫洲國質業部總務

に歸朝命令 大田駐蘇大使

英兩代表部語る

「日道義的及び經濟的の不幸なる應報な受くる惧れな生する」。 岩・萬一無條約狀態な養生するが如き不幸なる事態に立ち至る場合には、自然關係國間に海軍競争誘致に關 日英米の間にこの點につき隔意なき諒解を遂げ協調和親の精神な以て、ロンドン條約滿期後の海軍勢力に關

明年の軍縮會議 開催に何等疑問無し

英 表部では左の如く述べた。

膝つき合せて

には今や何等疑問を挟むり明一九三五年開催された合む海軍々縮本會議が

佛伊

我方

怒談の形式

我案の要點を說明

適當の機會に

が有望であるさ 方針はロンドン、 大数部では日英細 に思ってゐる 代表部では日英細 に思ってゐる 代表部では日英細

林滿鐵總裁

谷秀雄氏(關東廳文書課長) 辰太氏(關東廳內務局長)

氏(關東軍職業輔導部 (理學博士、三菱

同上同上

蛇角 上には、不思議な難が勝悪して来るのだった。職は難き、難は続らみれた。被女の内臓には、表情が加はり、歩みがよくなつた。

してゐるのだ、肉で、媚で でいから、 (低いの中で、 先つきほんの出 「本館のお妓蓋なんて、仲々出来」 方は、異性と見れば、何か野心を、大は、髪みのかたまりだし、男の に、同感し始めた。 野山は、いくらか

来心から、後輩! かけたにすぎない、見ず知ら かけたにすぎない、見ず知ら かったな自分が、 豪脳を示すのは、どう云ふ氣様なってゐる女が、僕だけにこんなに てない。もかも、それ程生活を知してない。もかも、それ程生活を知 彼は、百合子の、交際的才能が くらか百合子の告白

得ようさ、かとつてあるのは、同れかとられて見れば、もうと、優もが、原體を張つて、衣食の道を知つてあた。こかし、かうまで発もが、原體を張つて、衣食の道を知つてあた。こかし、かうまで発 深いさころに觸れて見たい氣もすれからられて見れば、もう少し更 残ご見込のないものであること で彼は誘惑し

交票詩。中央亞細亞の曠野にて」

な青春 三上於蒐吉

(22)

十月廿

一世外交機関で連絡を執って通報する 右 る意向を有してゐるさ確職する

「わたし強分不幸な 女なん ですつづけた。 身體を遠ざけるやうにして、歩みにけにするたびに、野山は、なるだけ

一般にも無人にも見破されてしまつ かい身の上ではなかつたんですけ からないの大能ばかりにすがつてたのよ。そして今は、何が頼りな 「わたらだって、今のやうに頼り

満洲國から内務省

に

前九時三十分大連港外着の鎌定

あったい。本能ばかりにすがつていか知れないけれど、能かが一生るのです」 いか知れないけれど、に、乾塵物にるのです」 なるさは思つてるますわ。さう云といったと、をし続ないか知れないけれど、能かが一生 「わたしの状能は、ごんなに乏しいか知れないけれざ、誰かが一生

▲林博太郎伯(満級總裁)二十四 日出帆ばいかる丸にて上京 日出ればいかる丸にて上京

あるのです

まりに他といものであった。だが一ないさは、不思議ですな」をの観座の難やかな館頭を歩み だけどーー」

軍国る権の軍武

軍樂隊及合唱斯

市開海軍々機論

モニカバンド

浅草 メ香

百合子が、身をすり寄せるやう 銀座の人人へその七

けふ米代表宿舍で

端で美しくもありながら――そん ば、すつさこの百合子の方が、響 なこさを呟いて見ずにはぬられな満で美しくもありながら――そん

を一筋縄にはいかない。まつはり と一筋縄にはいかない。まつはり 結局、彼は、あの女の場合は、かつた。

からなは知らず、百合子はますます かり分の利己心の斑れだと思った。



立止安國論、希思鈔、祈贈沙、開目鈔

野川 東郷山久瀬寺八十三世法主 東郷山久瀬寺八十三世法主

浮草の頃・しぐれ旅 松竹映画 東新 神東 海像 海水 太郎三

東海橋喜代三 三味線 巻 吉斯橋喜代三

渡辺 光子

え 保 心 に に 虚 に 虚 虚 虚 虚 極

春日井梅鶯

東海林太郎獨唱 東海林太郎獨唱 を記述さらば・ ないまさらば・ を記述が表現。 ・赤城の子字唄

子・魔美人草の唄 備削下津井節

洋樂レコード

交響曲第二番 **紡業合奏用 セレナード**

エグモント序曲 ボロデイン作り

歌のイゴール公」 部帝サルタンのお伽噺

スポーツ属機状がドースポルカ「ビツチカート」管裁薬面 前イゴール公」ボロヴェッ ヴァイオリン満奏

を曲」道奏曲(エル)ヴァルマレト 解(ルコー) テノール満唱

を情なら解然大勢に順應 た國家への至懐だ。 なのにー

僕は女房から、質ひ物

事務所でもで新しく通 全回綿貫裕三郎氏が支 で就任と市内丹後町 にで就任と市内丹後町 で記話三太二ーー二九

町完所技師田中文侑氏

好郷時ではあるま

滿洲陸上

軍

后 幕原際下には 森十字出職監 に 新し御は 部の一 職さし

金一封御下賜

十日繁地北浦飛院入院中の田上マー天然痘! ご能狀現れるを發見、直に「チチハル二十四日登園通』まる サコ(ど)に昨夜午後七時頃登身に

留置されたさいふ事件がある、二 念の入つた盗難属をなしたゝめに

ため詳細不明である

いて居た現金を愛まれた男が繰りおてん屋で飲んで居る間に第に置

來

日から

圖書館週間

二百戶全燒

夕張町の大火

賑やかな大連の催し

火二百日本を燃水者二名行方不明年後九時年頃が幾町木町宿より費

チヽハル邦人に發生

真性天然痘

井子武蔵野飲食店に二十歳位の酸 ユキ(こ)とわかつた まを晴らさうことたうらぶれた女 り縄ベ中であるがこの女は市内がある。二十三 日午後二時頃は 坂町六七春の家の地へ酸蜥蜴田がある。二十三 日午後二時頃は 坂町六七春の家の地へ酸蜥蜴田が 大東雲に留置して

坂町六七春の家の抱へ酸綿鰮田…り調べ中であるがこの女は市内建

ユキ(こ)とわかつた

・ 大力でた男、赤 けず自分の会だけでカフェー教教 ・ 大力で主要を表示して の父の許へ勝らうさするさころだ 又 ・ 大連書で無々と戦論を ・ 大連書で無々と戦論を ・ 大連書で無々と戦論を ・ 大変書で無々と戦論を ・ 大変音を ・ 大

金を盗まれ

酔容暴る

種目の

猛烈な

か、今回その反動を押し

問題のラヂオ聽取料

電した目下態災系統調査中であること、なった 対明したので驚き悪寒病院に喉離 賞を聚した乳 対明したので驚き悪寒病院に喉離 賞を聚した乳 神の結果、午後七時三十分戦性と 襲撃潜部所縁

ツァを尿の上に

を放って、同巡りがないので、同巡りがないので、同巡り

軍艦淀臭へ

検験調べに來て居

外だてらに

飲食店で大殺陣

五千圓

家出青年捕る

泥酔した若い酌婦が

書館主催で、岡書館に對する部別項閩書館道間に當つて市内を

讀書獎勵の

映歌に関する標語歌歌歌歌歌歌歌歌を を深めるため岡書館利用及び

月一日締切りで標語は

月

日から徴收さる

うちこ

ばためく沿道な市民奉送

の波を縫つて

鹵簿は一路省公署へ 省狀及軍狀を聞し召さる

もない緊張振りだ……陰下には沿「童女民衆戦性に受くも騒手の心を「頂に鬱し雖る戯婉縁能シーンな版像総にも殿重に蝎のはひ出る餘地」し吹呼して神巫へする日滿學生見」る皇帝の御殿徳に民衆の感滅に経て言古林電話」沿道は日滿殿力の智「道に整列手に手に國族を振りかさ」以つて膨へらる、咫尺の間に拝す

をおおいまする山脈の脚まで神器が高いのでは、神出地への然谷長の神に中腹に地脈車を捨て、神出地への然谷長の神では、神出地への然谷長の神がある。神に中腹に地脈車を捨て

に手に新五色版を打振り皇帝を御室の場所に繁集した外人と共に手

うあつたが光榮の當日驛前廣場地

飲迅申上ぐる様は他の日滿諸関係

の中に於ける一異彩であった

特產品御買上

野川の御徳再駆撃を強調とつ印刷物を配布して新興浦洲國の意

が水外小的山へ南海な害ませ絵ふ を下には午後一時三十三分神光祖 陸下には午後一時三十三分神光祖 というが外外の歌地長的山神楽界のた。

本、海蛮を無したのは最き値みである。 は御鑑罪避けされ、歌戦そのもの か、感慨無量の海面縁にて、しば 人

衆に感激して

り松花江の遺跡や、根人響及び虎 を即属とあらぜられ更に照省是よ物思名から順及び煙車、人参など

白山の御遙拜地に は感識性に選出した神臓 を かくて何を理なをへませられ できる かくて何を理なからない。 かんて何を理なから、 かんて何を理なかが、 できない。 かんて何を理なが、 かんではない。 かんて何を理なが、 かんて何を理なが、 かんて何を理なが、 かんて何を理なが、 かんて何を理なが、 かんではない。

古林御巡狩の御田に東で御田に東で御巡狩の御田に立立は飲かせられた。 はないかせられたが、今に展野車に東で御客に東の御屋が、今に展野車に東で御客に大なる神経に東の御屋が乗びの御屋が乗びの御屋が乗びの御屋が乗りる。 はないかけまず御姿に終いする神経が、今に展野車に御屋が、今に展野車ののでに、大ないりまずの御屋が乗びのでは、大ないのでは、ないのでは、ないのでは、大ないのでは、ないのではないのでは、ない 個機嫌益々麗し して日満露英の四ケ國語よりなる

御巡狩には一切民間からの献上 を受納遊ばされので承りこれない の献上を運動中であつたが今回の すべくロシア最高の像禮たるバン世徳に對し無烈なる感謝の意を表

『吉林二十四日養圃通』在吉林日楽廳人は今回の滿洲圃皇帝陛下吉 林御巡狩に懲り萬氏一視同位の御

歌喜して奉迎

在吉白露人

大十月廿日の

お買物日

『大蔵ザラへ』は 浪華洋行 正しくお買物徳 時です明日も 一回の大催し

THURSDAY お出掛けを・

才 。大賣出し!! (開店午前八時半)

十月二十八日マデスカート多種多様揃で居ます

鷹扇 購買組合傳票扱

***子「すう人。丁子屋の洋服を着る彼氏にさ」ナナ子「丁子屋に?」 ミュ子「からく。一寸敬意を表しちやうわ」ナナ子「洋服。そらよかない。略然ちがうわよ」

丹前2毛布®

特價品、見切品等思切 いづ 提、西陣到召。友仙三丈物。女物鄉羽長 精神。男物游羽長編幹。村山大島。 供、本場銘仙。七五三殿用子供帶。任立 人制名古屋帶。和網二丈物。白絹二 丈物。納砂八掛。宮土網八掛。人絹 八掛。人網イ紋。 廿五日より廿九日まで 五日間限、浪速町弊店にて

つて豐富に提供、

競技選手権大會において中島駐職の御田職然美数を続ち、二百大銀選来の清州軍は二十一日秋晴の甲子園における至日本陸上

ちう、松本殿は 非飛びたい

俄然競翔の形ち 日菊號の出發のびて

満洲めざす女鳥人

天気予絮

今日の小洋相場个三時年

れも特別のお値段で、 一掃大賣出しです 鈴木が今秋品の犠牲的 お買ひ徳の品ばかり、

111110

町三丁目遼東百貨店隣鎖 街 心 齋 橋 通

冲縮用額の藤賣

ヤツはキョ STOREN. 後の

引割仕事

大連市浪速号幣城里

五

十月二十五日より二十七日まで

一三日間

秋から冬への御裝身用品ウンと見切つて コレなればキツト御滿足・掘出物澤山

えがい

「唐人お吉」

自然美が描く

メキショの嵐

小週日活館に上映

額樣

領様の半額品アル

書フアンへの 奉仕バム特責品多數陳列

3

展出品者及洋

屋信子の

(29)

日

HE

残品見切の外新品も日々差加へ事仕致します。

++++ 五市 品 ノ二割り 5

トを開く前に先づノ ーシンを!

これこそ能率躍進の秘訣

双葉主演 忠次賣出 市川百々之助・・・・主演 勝見正義監督 最新式十五種八十三型ミシン

(新式脚部テ取付タルニ/ ◆此のミシンが如何に改良進歩され優秀であることは水年ミシンを使 用せる人々の動散の的さなつて居ります。 ◆資質の伴なはの宣傳はシンガーミシンは致じませぬ。 御試用なるふ

「シンガーさ同様」又は「シンガーさ同一」たどの好餌な以て襲める坊 間所謂(安價ミシン)にお迷ひなき様。

◇シンガーミシンは一生涯使へることは今近の歴史が厳黙せ證明して 居ります。 ◇月賦板質も致して居ります。

シンガーミシン會社 支 店 連 大 大連市西通り七八 電話六四一六番 世界の隅々を照らす

輸出工場は裏長屋の

英國は滿洲國ミ

産業的協力を圖れ

英産業親察團の報告書

期間生産カルテルの現分 と會は東に一年存績す

総た豊富安優に供給する 新活動を建さんでする

市回收率

ル割四分六厘に達す

定期前に回收終らん

電二十四日發一條網協定

(四)

明治末期以來の大減收

第一位 一行 日 村 清 資 發

歸國する

石を割るか

営口の終航

相當生ぜん

開發に努力

傍系株開放の

中間報告重役會議

結局公債政策 明年度豫算の省議と 滕井藏相の肚裏

日蘭代表間

世九日附のハート、疑問職代表問 は二十三日養國・上、方はハート代表より娶職代表院に騙する突換交書 と代表より娶職代表院は既成人表問 と代表より娶職代表院は信妻職代表問 と代表より娶職代表院は信妻職代表問

一年間自由生産を協定

を職るのでないかき有力に傳へらて押切り軍事複農村救濟費の補塡

公儀政策の現場よりして公儀の増一れるに至ったに基節を下す事にならう、その際、を離るのでないに基節を下す事にならう、その際、を離るのでないといる手管で、膨升膨根にこの結果、井蔵相は混らくない。

交換文書發表

金物類の異常な暴騰

日教 平の記での開 ・ 本の語での開 ・ 本の語での開 ・ 本の語での語 ・ 本の語 ・ 本の語での語 ・ 本の語での ・ 本のでの ・ 本ので ・ 本のでの ・ 本ので ・ 本のでの ・ 本のでの ・ 本のでの ・ 本ので ・ 本ので ・ 本ので ・ 本ので ・ 本の

大豆 軟調

況(中四日)

産

新近1111度0 111元(0 1111度) 新近111度0 111元(0 1111度) 111元(0 111元

出來高(銀對途七

◆…昭和製鋼所

鐵材平均は四・五割 生子板は十五割

意語なよび五割以上暴騰を呈して | 平均指數に昭和六年一月を一〇〇 して意識な需要を見、暴騰の一途 | 製配し銀成を来たし價格においてとび意識な需要を見、暴騰の一途 | 製配し銀成を来たし價格においてと述るな需要を見、暴騰の一途 | 製配し銀成を来たし價格においてと述るな需要を見、暴騰の一途 | 製配し銀成を来たし價格において

時の難策さらて増

迷いの態でより好報人

三、八八〇枚三、八八〇枚

電業公司

第三回發起人會

麻婆 虚地休會年5 奥地筋の質 編リ現物四十二錢七厘頃、十二月四十六錢五厘賀、十二月四十錢二厘、十二月四十錢五厘賀、十二月四十錢五厘。 十二月四十錢五厘。 十二月四十錢五厘。 十二月四十錢五厘。 十二月四十八錢五厘。 十二月四十八錢五厘。 十二月四十八錢四厘。十二月四十八百日 位 段 枚數節 十月限 四二五 三〇同 土月限 四二五 三〇同 土月限 四〇二 二〇同 出來高 九萬枚

何でも郷相談を御質問理論で實際さな間はず、株式投資者皆株のと変響者皆株の

袋町華麗)

も綱相談さ綱質問に應じまずと質際さな間はず株の事ならば、株式投資相談の事なられて、大阪二百五十百裝別華原

第二千箱 000 11000

つてゐるのが

高、日産八十銭高、新東一相瀬み大れ常市の五品十銭高、新東に大大は高、明は保合東京短期の新東は大れ常市の五品十銭高、新東一相瀬み大れ常市の五品十銭高、新東一相瀬み大は高、日産八十銭高、新東は十銭高、日産八十銭高、新東に十銭高、田産八十銭高に引けた

| ○九|九限

金票票(現物 平800 本天票(現物 平800 (奉 天) 金票人現物 玉

田

经经 此段辱知各位に謹告候也 前十一時市內惠比須町天后 前十一時市內惠比須町天后 前十一時市內惠比須町天后

素儀は、月井六日午後四時族順借行社に於て基督教式に依死去致候間此段御通知申上候死去致候間此段御通知申上候死去致候間此段御通知申上候 總友 總裁 代人 下日清杉杉四 田下水浦浦 場に於て一十八日午

世界是席楼。早春品 個五錢の電球

キリブデンではするじ、 ちず、それを支へる針金し種金座、出國)よ皮質医型として、 ちず、それを支へる針金し種金座、出國)よ皮質医型として、 外國での小質値度に獨逸製品や 外國での小質値度に獨逸製品や

る約二倍位の偶数

弱保合

んせればならの問題 定期 隆合高 (世三日) 定期 隆合高 (世三日) 八豆和 一八里 七一里 七一里 七一里 七一里 七一里 七一里 十八里 百和 一八百百箱 三五百箱

り賣人氣で

海標金

電長五四七二・八五三四

田小兒科問醫院

御入用のお方は電四六四八番へ

金州澤庵

岩

金

綿糸布保合

續騰

同な人民権を のな人民権を のな人民権を のな人民権を のな人民権を のな人民権を のな人民権を のな人民権を のな人民権を のな人民権を のなる人民権を のなると のなる のなると のなる。 のなると のなると のなる。 のなると のなると のなる。 のなる。

大口特別勉强貸出 營城町八九(西通筋)

博多屋衣服店 札と!新しくて柄のよい値の安い事はキ冬の衣裳と貴屬金なら安心して買へる正 事は

お氣に召すと信じて居ります

磐城野八九(西通節)

貸出及保管確實

で 110人の 11

含替相場 可筋直積 一种度麻袋

悪悪忠新 二二二日 人滿

神戸日米 三回 天弗 三回 天弗

神戸期米 前場所前場引 限 元語 元先 限 元語 元先

に作う、塗料界に雄飛ぜ入さする計畫を有す)各位第くは此企畫を養助せられた創立せ入さす、會社成立後満洲ペイント株式會社で適當の時期に對等の條高洲ペイント株式會社関係有志相諮り前記簽業の目的な以て、北濱ペイント原来の推測個人の需要を充すこ共に優秀なる製品な法外に書し、北濱ペイント原来の推測的方言。

第一回拂込期日 株金/排 ア返還セズ 昭和九年十一月十五日

大連五品代行株式會社

· 募入決定方法 中込期限

清株株株株屋德物 市 次團

商市式式式式商商

店店店店店店店店

相兒玉伯に決定

日本案の反應具現か

滿俱部員決議

きがやつき外明した。

禁止

踊るのでこれがサウスポ タンスをやるさ左手をあげて

荒木君の肩に多大の影響

決議文作成

慰撫丁

作に掛る

全滿公共機關大會

於て開催、参加代表者は主催者

◆…滿傷の融木八郎按手は 機震高酸時代オール・ニツボ シのファンな熱揺させた腕節 にかけても数師顔まけの足前 ダン 荒木

た一度も弱々しい記

八郎君 踊るから、 興へてゐるさいふのである。

病を得てからズツで大連警院 **貫へ入部して以來、既に三年** で加嫁してゐるが、同君は滿 過般の都市對抗点征

心持つてゐる

於昭和九年秋期第八回

関東州清酒品評會

金牌受領

大連市長賞銀盃

廳員全部新機構 三局長中心の慰撫工作

於昭和九年秋期(第五回

全朝鮮清酒品評會

テヴィス代表の質問 代表部宿舎クラリツジスホテルのグランドサロンに於て開催正午散會した四日發國通』軍縮日米第一次豫備會談は二十四日午前十時二十五分より約 山本少將から明確に説明 日米第一次豫備會談

る(寫眞はデヴィス米首席代表) 理由、最大限電頻なるものが緩電頻主義と異なるや香や等の相密技術的な既にまで取り山本代表は明確に答べたとだである、之に對しアメリカ側は違こしてデゲイス首席代表が驚問に設明が展上の意思を表明したと信でもる、大い体的を締結したさ希望なる事を述べ間接に選係級酸止の意思を表明したと信でもる、大い体的を締結したさ希望なる事を述べ間接に選係級酸止の意思を表明したと信でもる、大いの如く儀式要らず双方製性を見の紹介後直に本論に入り昨日と同様先 づ 松平 大 使 は 我 が平 和 との如く儀式要らず双方製性を買い紹介後直に本論に入り昨日と同様先 づ 松平 大 使 は 我 が平 和 との如く儀式要らず双方製性を買い紹介後直に本論に入り昨日と同様先 づ 松平 大 使 は 我 が平 和 との如く儀式要らず双方製性を買いる。 デ米代表談 **華府條約**

され各方面から注射されてゐる、 され各方面から注射されてゐる、

比率撤廢に同意か

名目的のパ

日本案と革

(國側の意向

案其他潜水艦問題に關し論述して約壁乗問題を初め米國の二割権小

松平大使談 會談を終へて

四日第一次日米會談終了後標平大 本日の會談では昨日さ同じく米本日の會談では昨日さ同じく米に進んだが話の内容は矢張り云に進んだが話の内容は矢張り云に進んだが話の内容は矢張り云いり、然じ日本の政策がはつき

英米け

ふ

會談

英國側の見解

に式に避撃な通告する時期は準備 か抱くに至つた模様である、然し を抱くに至った模様である、然し で日本側は公正安酷なる新車権祭の日英會談、二十四日の日米會談

三國間の根本記張を取纏めんごす はないから、日米突巻は最も能をには强硬に反影し假令名目的 を変して重要視されてゐることは最も注 を課想されこの間にあつて英國形成には强硬に反影し假令名目的

具體的數字の

提示を更

女求せん

わが想

繁ミ英米の態度

土橋中佐一行離連

新協定成立を して日英會談の結果、英國奥諭の 郷館並場に立たんさしてゐる、而 が表現し、日英米三國豫備突涨の指 比率主義撤職並に関英米パリ 動向は日本の新軍縮案の骨子たる

め比率酸酸に同意せんとする意向。強制する事の貨幣に適せざるな認 要求に對し日本側に現行比率を - 要求に對しては軍備平等の原

行政の實際に當り相當の無編あり 関東州、朝鮮において既に植民地 且つ人格的にも格別非難のない監

けふ親任式擧行の豫定 事を知つた結果である、見玉伯は 政務次官櫻井氏 を得たものであるさ見られてゐる

關東廳給

際官は

全權大

使に直屬

大郎伯の長男さこで明治九年七 ・ 対陸軍大 ・ 対陸軍大 ・ 対陸軍大

参與官佐藤氏に決定 民政の拓務政務官銓衡

無幹事長は各方面で搭觸の末、按 高山署長を慰留

低拓務大臣 開總理大臣 岡田

無難の任命

兒玉伯起用事情

大脈氏は午後三時半着機總裁を私

整省政務次官は總務櫻井吳五郎参

在清政治機構改革に伸び勝東勝徹 を配下に置かれるかは、司法権の が、憲兵司令官秘低の警務部長の を配下に置かれるかは、司法権の を正な連用を期する上から一般に であるが、警務部長の如く

曹界一般の解釋

池內檢察官談

等 當 受 領

その共榮観念を大なら

"日蘇果

して戦ふか。

こ、三、五年には危機來らず

晨報の勝手な臆測

戦禍を希望せざることを表示して さ論じ、從來で趣を異じし瞬國の

◆……更に戦争においてソウエー

の幕でも無く、蘇國勝つも亦我 の幕では無い。故に吾人は唯兩 の幕では無い。故に吾人は唯兩

氏《磷鐵地方部下

豆

昻

騰

神戶

後四時二十分發列車にて太良氏(満電事務)二十

八郎氏(奉天取引所信託

利害問題もあり、

進の如きは前者に騙し、 交の如きは後者に関す

満洲歯建國以來の一大現象さ 交の新傾向

滿洲國實業部から發布

反

撥

日滿婦人社

和工作は殊に目覚といものあて、この土に生息する諸族の

ぶべきである。就中最近各

のの新京、東天、吉林等の中央顕著 とれた、右中央顕著市場に東京 の野絵機関な繁備と都市生活の安 新京電話 中央顕著市場は東京 の野絵機関な繁備と都市生活の安 市場がびに横来大々と設立設置中 雲市場送は全交二十七條より成り の新京、東天、吉林等の中央顕著 とれが制定をみるに至り十月二十五 にこさわり、ために満洲國党業部 れが制定をみるに至り十月二十五 に立て開設のハルビン中央顕著 とれが制定をみるに至り十月二十五 に立て関係のハルビン中央顕著 とれが制定をみるに至り十月二十五 に立て関係の外の表示を表示といるとの の新京、東天、吉林等の中央顕著 とれた。右中央顕著市場の表示を表示といるとの野絵機関な整備と都市生活の安と

村上氏表彰金募集

今廿五日締切

大使新京へ

本日。味

にんに

以保健漬戲宣傳賣

7

安豫防、胃腸障害に特効 日常の健康保持に絶大効力 - 単

地下室食粉品部

十月二十五日より

氏が参加する事で

〇九九九 八九九九 限

電話三八三九番

成ピル三階横

フルラを

乃味

大倉料品なデア

正定區域外の黒栗栽培は

議會召集期

を急ぐ事になった

調整の協議會

たので野口

今次の御巡狩は無

意に入れ、臨時職會には特に緊急を要するものにその範囲を限りたいさ思ふ、この趣旨で大蔵質は臨時職會提出の追加強算さを含せて審議の方針である。 審議の方針である。 を必べ、臨時職会には特に緊

※ には赴かす無州より昨日午後一時 中間対に銀密し郷は熊以下多数出 中間対に銀密し郷は熊以下多数出 ではかす無州より昨日午後一時 で名での後定にが漢中に行くか の後定にが漢中に行くか の後になるの後にいる。 の地に行くかは下のさころ未定

席のため

道政治の理想は過去

に宣揚したと評る

ME

功三級動一等旭日章板本中將▲ 市計大佐、城島少將▲助三等旭 市計大佐、城島少將▲助三等旭 市計大佐、城島少將▲助三等旭 市計大佐、城島少將▲助三等旭 市計大佐、城島少將▲助三等旭

地と大概省の方針によれば臨時職会になったが名職館の意見は臨時職会によれば臨時職会になる故十一月下旬が名職館の意見は臨時職会になる故十一月下旬が発生が通常を極力追溯したので、同田、

・ 表=二十五日支操びの米穀證券入 ・ 変線を割引歩合日歩七厘五毛登

表=二十五日支続いの米穀證別

電話一滿洲國の新省制度に電話一滿洲國の新省制度に

断人が在住せるに

米穀證券償還

採用問題 野口氏奉天へ

かせ給うた態化は廣大であ

滿洲國來年度

なは中央卸賣市場の公益性に鑑しるさ なは中央卸賣市場の公益性に鑑しるさ なは中央卸賣市場の公益性に鑑しるさ なり成り十一月二十日より實施で より成り十一月二十日より實施で なり、衛生設備の完備をな より成り十一月二十日より實施で

5三角膨慢及び地形膨慢を挑散せてより関防上測量を取締る必要かてより関防上測量を取締る必要か

第五回論功行賞

昨日賞勳局から

罂粟栽培區域

專賣公署佈告

往々睽解があつた。現に最

通り決定基實公署他告な以て二十番素無疑係域及びその直接により影響二年度滿洲國際大力の直接に左の

說

知 は源体委員會の動脈を使って平和 る事さならう 、 日藩ツ三國々境方面に於ける
「、日藩ツ三國々境方面に於ける
「、日藩ツ三國々境方面に於ける
「、日藩ツ三國々境方面に於ける
「、日藩ツ三國々境方面に於ける
「、日藩ツ三國々境方面に於ける
「、世がレン石油石炭試測機協定
」、日藩ツ三國々境方面に於ける
「、世がレン石油石炭試測機協定
」、日藩ツ三國々境方面に於ける
「、世がレン石油石炭試測機協定
」、日藩漁業條約 「東京二十四日豊國通』大田大使 れる事さなつたが北震護遊問題の れる事さなつたが北震護遊問題の 別では近く時報命令が置せら

り、同間壁に跳する大田大使の意り、同間壁に跳する大田大使の意

では場外市場が別の業務をな 本中央卸資市場類似の業務をな では場外市場が関鍵でもめることになってゐる

測量制限法

から

對蘇根本方針の決定 大田大使の歸朝を俟つて

子で男子さの社交

で容易に質現されなかつた。併職隔や、教育権式の異同に因つ 横底からもめ得る所以だる尤も

相包

交通整理

にけの整理でなく

◆人口の増加するに從つて空通が 数談になるのはいふまでもない 大連で交通説の最も多い場所は 大連で交通説の最も多い場所は 大連、で交通説の最も多い場所は 大連、大連繋前、西 変え版、日本橋、大連繋前、西 変え版、日本橋、大連繋前、西 変え版、日本橋、大連繋前、西 変え版、日本橋、大連繋前、西 変え版、日本橋、大連繋前、西

てゐるやうに見受けるが、此外一人交通巡査は自動車だけを整理し 人 常い場合のだが、其他の場所は日に限るのだが、其他の場所は日に限るのだが、其他の場所は日 話架設費

2て不合理機まる話だ、食品の機能に関係があ

の委員會で協議する答 「略意見一致した、尚質 ツト大使着京 養風通り駐ソ米大 害義捐金芳名

鈔票弱保合

秋冬への御

仕度は御出來でく

すか。本年のモ ードを集めた服 地な初め、帽子

スエター。下着 類まで豊富に取

揃へました。

職者直に米大使館に入氏は賜暇帰國の途二十 二百百圓 七百十四圓五十錢

蔣介石開封へ

北平に赴かず

保合

來高 一萬枚 四二二

七十圓三十四錢也

災害地へ送

金三萬三千九百

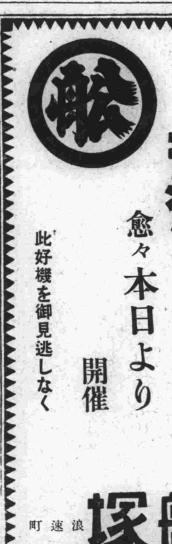
式(單位十錢)

後場市況、山四田)

四番

ラデオ電皮 (保護附) で変皮の霊限り早い粉イン・ボーベラのダイン 五球石火・ (保護附) 今週は是非!!ぜひ とにかく安いです 映畵の藏ざら てはないてすけど

旅 盤 室 マッキッか 興太者と脚線 女は寝て清晰の白癬藤寅次郎監督・小倉繁・突貫小燈 にして痛快なる明のなる明をして痛快なる明 オの脱線抱腹の大 0



愈々本日より 開催

高四萬四千枚高四萬四千枚 婦人服地と雑貨

等付 大引

か仕立は

あくまで流行に 忠實なる洋装な

して居ります。 お陸て釜々御好

許な戴いて居り

ます。

画さは如何なる理由か、官僚 代は建築開保等もちく では、一種のではる理由か、官僚

顧に依る賜と、特に厚く~~御禮の辭を申述べさせて戴きます大連に於ける初めての催しとは申し乍ら、これ偏に弊店への御愛弊店主催、染縁名華展覽會には兩日共御來觀者滿員につぐ滿員で

作るべくたへな き研究に精進致 鈴木吳服店

這而二十二日午後四時市內東本願寺に於て罪儀執行可住候享社大連營業所支配人吉田逸郎的股世

報(廣告部)電話四四九一番

業株式會

範和

できれ候段真に確實信用有之限過段類境致も候處三井保險 th

南東歐、各機關代表、歐校生徒、て條谷總領事祭販委員長の下に在て條谷總領事祭販委員長の下に在

吹く二十三日午前十時忠宗塔に於

代達池もあり、自然の背景流るゝ渾河の河畔に沿って

討匪行から歸った板津隊長

へや忠魂碑の招魂祭に列する人々一昨年に比ら同じく十三日早く最も荒び十米、腰の風力で撃艦の出迎。十日早く昨年に比ら十三日早く一荒び十米、腰の風力で撃艦の出迎。十日早く昨年に比ら十三日早く一

大度五午後二時では四度二で殿が 五十圓)を賣つてやると稼じて持一校とも觀想な試験地獄を早く降つたのは明治三十九年十月 の江ノ島町三浦方に至り十八圓を でを辞書して入敷志願の早く降つたのは明治三十九年十月 の江ノ島町三浦方に至り十八圓を でを辞書して入敷志願の早く降つたのは明治三十九年十月 の江ノ島町三浦方に至り十八圓を でを辞書して入敷志願の以上のたのたのは明治三十九年十月 の江ノ島町三浦方に至り十八圓を でを辞書して入敷志願のとから、これに光線より奉天 とがため本中、高女、これが等しく から はいて本年の初雲で平年に比ら二 田通り中屋風郷(ご)はシャリヤ郡 一般を辞書して入敷志願のというには、大分脈中津市生れ、千代 数に上つてゐるが、これと、大人の大田の大田の一次には、「一校とも認想な試験地獄を上記を表して持一校とも認想な試験地獄を表して持一校とも認想な試験地獄を

して入撃志願のものも強いとの大撃志願のものも強いない。

人の満時、満人の日語熱旺盛なる一十月繁日に解校してより満一ケ年【響口】繁日外國語學校にては日一所から現校長随部正弘氏は昨八年

日滿人雄辯大會

營口外語一周年記念

武勳永へ

に香し

勇士の靈を祀る

個大隊の変観部隊1 西井中隊長の た、定頻井上大隊長の総率する守 た、定頻井上大隊長の総率する守 はる秋季搭連祭施行せられ

白玉山の祭典

月末殘高 二二二一千圓

年でなるた。 東波のおいかでは、 を変あり十一時終了。 で戦や者遺伝、各館代表等の送車と を変あり十一時終了。 で戦や者遺伝、各館代表等の送車と の変更のでする。 を変われる。 をなる。 をなな。 をなる。 をなる。 をなる。 をなる。 をなな。 をなる。 をなる。 をなる。 をなる。 をなる。 をな。

る新京輸入組合の成識を示せば左

各地に盛大な秋季招魂祭

制主事の引率する小學生、青調生

世三日つひに営口迄

銀狐を詐取

課である、一方獨り奉中は明年からなり、高女校(後分緩和される

像算の関係で振りつぶし

に繊綿な試験地獄にならうさも陸 く箭々協議をすゝめてゐる 更に入懸希望者が凝増すれば如何 ので急速に覚現方猛運動を埋すべ 要に入愍希望者が凝増すれば如何 ので急速に覚現方猛運動を埋すべ の変由に透い、このまゝで行けば 譯である。一方獨り奉中は明年か の要由に透い、このまゝで行けば 譯である。

2 で居たが、日本人の中に未だに巧い に及ぼす影響も配出くないものが 分を以て臨むここになったが、彼 今の中には元素書の掛票官だった 日本人も突つて居り、これまで浦 御事管管信ります。これまで浦 の中には元素書の掛票官だった

◆大石櫃美容師來石 リ二十九日迄瀟鍍俱樂部、テル リ二十九日迄瀟鍍俱樂部、テル

学映畵 二十六日

「五日から三日間同所で 感公園溫室の菊花其他分

高女を明春四月から開校すること してゐる、しかしその都度を顧慮し市民の希望によつて第二 學經常加叉は新校含建陸方を態謝るので、滿鐵學務課當局でもこれ らぬため、父兄有志は再三當局に

に此も五二戸増さなつてゐるに敗も五二戸増さなつてゐる

ダンサ 道行き

詩情をも交ぜて語る

東逸道の詩興行で討画に名響高い「際は今年も多大の功績を取め、第一会を理出せもめた是が鬱日地方に【安東』滿洲治安のガンささるゝ「連山闕守備隊長校津直純中佐の部」」、これ繋を降らも完全に滿洲のた傷ました午後四時十分にはちら

るもので大いに期待されてゐる

撫順社員會乘出す

大規模の奉仕的計畫

の日本樂さみにもてゐたが除長。 対特に希響されて賺虁な中止と北 満で越年する事されつて北重物の 大友人に託さたるが友人は十二日 北浦出餐二十三日鱁鱵郵餐館本氏 生に土産物を届けたさころへ新京 から倉本氏拉去されたる最久電が しまたれたる最久電が

中村財務局長、大場警務局長、藤井逓信局長、大場警務局長、機議各機關聯合會

は、 ・リ本校的の窓ささなり午後一時頃 より除雲を見たるが練識は比較能 が最低繁度七最高六度一路雲の では一度であった今年の初雲は昨 では一度であった今年の初雲は 中に比して十三日撃く例年に比し

ひ呪の獄地験試

の美化運動に

關東廳員慰留 鐵嶺の各機關

大石橋も降雪

電は、大石橋 一般を 下に十三日 夕飯から降り がめた時 では、現実に掛けて小棚の機な響を 変へた、現実同日からめつきり寒 くなり各家庭では急に嫌房の急設 に繋性を傾めて居る

鐵嶺の降雪

B

特でられて行く煙草やチョコレ

おち込まれつ、ある、又各家庭に かいて別価に集められつ、あって 配 かいて別価に集められつ、あった と がいて別価に集められつ、あった

事業部に送り一括して國防制金と各支局が集めたる銀統な一鵬本社が繁一期のメ切りな本月末迄さし

る戯に銀総符を設置し毎日無意識 持ち込まれつ は、大石橋 我が社が全満と呼び掛けて独 銀紙

、を動かす三浦君兄妹の苦心談 銀紙運動、燃ゆる童心

光を放って集められついある、素晴らしい人氣の内に輝かしい まして河野君のお家でも皆てつけます、毎日々々六十八日間でけます、毎日々々六十八日間でためたのは大きくても目方が軽いです、九百匁位のが三つ出來いです。九百匁のが長いです。

上產物 は屆 十名乃至三十名のものばかりで 協議を期を全く解放され もう数百さ群かなすものなく二 そう数百さ群かなすものなく二 でひたすら東邊道の風景な変 は特に徹底が期を今では従来の ごさ天かけり行く。

た同隊退安東ホテル都在中を訪問たので極津隊退は間少佐と 一先づ安東へ引揚げたので極津隊退は間少佐と 一年前討伐に向つた際こ今年され東遠道の腰リ方は大腰なものに、 寛甸、恒仁岡縣境に在る肝だ、寛甸、恒仁岡縣境に在る肝だ、寛甸、恒仁國縣境に在る肝だ、関道の養達は實に治安に優た、 國道の養達は實に治安に 大影響のある事をつくん と 感じた、そこて新しい感想の一つ

一次いて東邊道の風歌につきせぬ感 大いて東邊道の風歌につきせぬ感 大いて東邊道の風歌につきせぬ感 紅葉を 搬かぶさにさ

圖們の密輸團

たここも判明したが目下除罪 (二七)と大連に旅行をなら費消 (二七)と大連に旅行をなら費消 を天會館ダンサー 滋谷ユウ子 を大連に旅行をなら費消

するのは最早や許さ

讀むべき名作

愈々火事季節 大石橋防火宣傳

取締員に喰つて掛る

昨今密輸團が圖們への潜入口を一もた

本件に關し西水圖門窓兵重に取調べること、して引

旅順工科大學籍論部主催

燃ゆる同僚愛

危篤の小深田巡査を繞つて

輸血を申出る十二氏

日 るさ見られてゐる

二驅逐艦營口

熱誠こめた市民の歡迎

を示して ・ 一多で着へる五女山 ・ 一多で着へる五女山 ・ 一多で着へる五女山 ・ 一多で着である。 ・ 一多で着である女山 ・ 一多で着である女山 ・ 一多で着である女山 ・ 一多で着である女山 ・ 一多で着である女山 の旗見えつかくれつ。山千里兵十運ぶ自動車の日のオ 改萬波の山の上を鳳の

崖の中腹深

男がある
「動で非常に懸く感じた」
動で非常に悪く感じた 郷の投稿とつ、政め寄せいて製鋼と、手に~ 見 ら様せて襲撃を用意して

匪賊に拉致された倉本氏の家族

遭難の報にたゞ暗然

つて同僚愛にもゆる美はもい語が 民は十一月中領来安備版を購入事けつゝある、同巡査の極減ためぐ 民は十一月中領来安備版を購入事 四のみで他は訪れずに騒風するとなったが驚弦中は継俗に座談に

萩は二十三日午前九時二十分繁日 部國艦隊第十五驅逐隊の二艦運 の二艦運

月末現在は十三萬二千〇九十二名【響口】滿洲國側繁口の人口は九 營口滿人々口

東郷青兒譯 岸田國土譯

怖るべき子供な

編所裝佛蘭西藏 定價一圖 送料

ブルドラック 推賞措く能は

ざる逸作

であれ、 に除り有名だ。

為與六判 定價一圈 沿錢料

アイルドラック 間色 地帯が明

集まるしてした。

の戦性式が板津大隊最美列の下に 日午前十時より鎖湾山表忠佛前で 日午前十時より鎖湾山表忠佛前で 日午前十時より銀湾山表忠佛前で

自責から辭任

後任には王奉璋氏

白水社

語學日錄 送量 康養東京二四一七六番

が、電民の味方といはれるマルが、電民の味方といはれるマルクスできへも所能ルンペンは飛ん切ってあるです。 精神 解に膨続し切っつうに、精神 解に膨続し切っ

寛政な児童を救済することに就心を持つことが形要なのですが

の親達へ與ふ

貧困兒童と救濟觀念

へ、教育を典へ、職を異へて二の態間に委せず、これに食を異

光明を見出さうさいふ風になつ十年若らくは三十年後の社会に

師ち、第一に質しい者へ直接物 いやうで、これが質しい見重の いやうで、これが質しい見重の いやうで、これが質しい見重の

謝を強ひるこさが往々あること から有糖く思へ」さいふ風な感

第二

むしろその子供塗な無世界な親

ちますの

いのださい小原識の念を深から

第三は反つて被救済者の見重に

東京市深川

椎名龍德

をに力な集中してゐるとです。

ルンベンな故障することは元よ

庭の主婦がみなこれに参加する 事に終らす既然化されて、各家 事に終らす既然化されて、各家

第二には救済に援助し得る經済 ・ 以應の者が自分の子たちに日常 ・ の生活な有難いさ悪はせる教育 の生活な有難いさ悪はせる教育

の最も適當な方法に使つこさ。

に思の押賣りなして貧困兒童な

アもない、他つて辛うじて意味は

ばなられこさ、知らず て、これは大いに注意しなけれ

す。世の心ある母さして常に注

日本支三国の真の験和拡視の大動せらむる事が困難である。私動せらむる事が困難である。私

感してあなければならわこさで

総ちとくてよいのですが、特別を対けが

行は齢り四常辿らない自由な無 かて行きたいものです。 お着附 も日本髪の時よりはずつでモダ と日本髪の時よりはずつでモダ

さの美しきな見せたいものです

初々しると気品か無くなりませ

とも大切です

日

らなければなりません

樂を飲まぬと 家庭顧問

用して見ましたが、その時には通 ヒマシ油やち其の他種々の樂を服と 間
私は最近便通が五日 通じがない

なるでせうか。(新星高木生 す。響な飲まれば便通がないさいどがあつても直ぐ止つてしまひま 食餌療法がもつ 学生 教育便秘には先う食明然 が大切です。明ち樹物性繊維 に常む野菜、果物、中海ギ、胚 に常む野菜、果物、中海ギ、胚 の場脈を水塞させ、又能、蜜蜂 が大切です。明ち樹物性繊維 が大切です。明ち樹物性繊維 が大切です。明ち樹物性繊維 が大切です。明ち樹物性繊維 新聞漁館は便秘を起し易いか を受します。但し茶、赤 よく炊ん奏します。但し茶、赤 新二二杯の冷水、冷い牛乳、シ 新一二杯の冷水、冷い牛乳、シ 効果があります。飲料さして 肪の多い肉類、マコネーズ等 るこさです。寒天、胡麻油、 脂

◆…但し続だけは根常被いて動も だ方がおぐいにマッチしまする 動も必要でする、腹部な時間のら換目にすべきです。及月外運 でせうか、御教示下さい。(郭家では遺骸性のものでせうか。遺骸されになるものすれによるものすれによるものすがは一般になるものがなった。 眼が僅かに原形なさざむるのみの | | 本年春一女な歯みまし 診察のうへでなけ も生れながら一方の かりか、却つて胃のためによいかりか、却つてもが臓っています。この粉は飲治つてしまひます。この粉は飲治つてしまひます。この粉は飲み込んでもが臓害にならないば

の前にたへません。一應診察した時々見かけますが、Wici対象 答と おたづれの様ながちやん 稀で、受胎後體内において眼疾が、遺傳能略形さいふのは極く た上でなければ職容出來ません れば何ともいへぬ セルの古着利用

少しも壁らなくなるのがこの品の特徴ですから、染めて二度のの特徴ですから、染めて二度ののになったらなど教科を買ってのになったらなど教科を買ってのになったらなど教社を買ってかび楽さか、黒さかに染め、大いが楽さか、黒さかに染め、大いが楽さか、黒さかに染め、大いが楽さか、黒さかに染め、大いが楽さか、黒さかに染め、大いが楽さか、黒さいになると着物も形れず、 が神くし、又染め直すさ新品といものです。色のわせたものでも染め直ししたら、どんなにでも染め直し 歌にすればよく保つこと的しち

康德學院 の住居の入口 (1) 駒井徳三 設立に就て

又

かっなし、

います。 治療法と診察の上でないます。 治療法と診察の上でな

遺骸性のものとすると父系のもければ何とも申上げられません

のも世系のものもあり、

第一 に影楽の闘像からいへば、此等の學校出身者の北京語は P 來 又つ が、机上で支那の財政部

る徒歌の群に投ぜんとする

內田百間著

一份江著

定價一•七〇

11.00

佐々木信綱

一部五十錢稅一錢

十月號發賣

齢頭)天災を無産

水郷の秋寺銭 腳平野義太郎

遊人少 獨裁政治論 陰 動 物評論、松田文相・石井漠・森田草平 女六 半の歌幕は

機る在南

凶作。米價繁人

颱風の恐威 藤澤桓夫

慘害體驗錄—西村眞琴

ストライキの合理

口輪·竹內栖鳳

恐怖症工業・馬塲秀夫のシア政局・横田喜三郎

和風活洲帝國を観る一齋藤博

生絲統制問題、本位田道 使用價値の再認識 化ラロリズム批判 竹内議一

権物語·供藤正徳

£ サテ んなお手入を 買ひましたが 気くうつくしいのを 眺めるのには 、買ふには

十二月十年九和

なって来ますが、開花したものなれって来ますが、開花したものな なつて来るすが、開花したものか ります、楽は大瀬、小瀬でもに枝郷しまうさするには手入が必要に ちだし、その方はも分らの方があ かく手入か思り勝い 大概で各種様に細るしい丈の差の ちるのなどはよろしくありません ちこさて、概には連起が附きな調べ すからこれのないものな注意して 関ふこさです。 美しく脚めたければ次のは意を守って屋内に置いて結構ですか、がく へ ドさい、根もこの葉の枯れたのや ぶりよく葉附のよいものをお扱い

8 五

です、サテこの花な少しても永く

ですが、家庭で手棚に出来る院園 (一升に一気位)一家夜ぐらる園い (一升に一気位)一家夜ぐらる園い て溶けたのを材で漉し、その液を 、毎日一回午前十時頃、鉢の縁 を典へること を典へること 虫が附いた場合はこれな取除く、埃のたまらわやう注意して、 一二時間は必ず日光に當

なるべく風の驚らないさころで、 なるべく風の驚らないさころで、 で花瓣の下るやうなられのやう面倒を見 で花瓣の下るやうならのは手敷で につけ花紙を支へてやるこ大壁持 をが遠かます。(大連中央公園事 務所田世神氏談) 暗い所に催くこさは經濟によくありとでの色が駆しなります 見つかるかも知れない。ガラスの見つかるかも知れない。ガラスの

管祖父母からの遺傳もあります いふこさである。 都も相當に強い を に居るトリドクグモで、 動物の と な小院の鳥やさかげ等を揃へるさ な小院の鳥やさかげ等を揃へるさ な小院の鳥やさかげ等を揃へるさ 1頭は大したものでない。然も中郷郷は皆様を持つて居る。が、

な奏して郷腔し製代せらむればよ な奏して郷腔し製代せらむればよ な奏して郷腔し製代せらむればよ な奏して郷腔し製代せらむればよ もある。散ぐら科に蔵する郷路ないにははげらい歌を持つてゐるものにははげらい歌を持つてゐるもの

ーディるのもダリッ 一般に排脱は規則的なものです ーディるのもダリッ

廻刺さ同じ方向に静かにマッサ

切です。如上の注意を振っても

便所に行く習慣なつける事が大

尚が果のない時にはどめて 薬剤

のが出来、おくはれていやに縮いよく日の中に針でついた程のも

口内のはれもの 奥様の手帳

生れながらに

らに黒焼にし、潜体に入れてように黒焼にし、潜体に入れてからか

圍碁の

歷史的

大繪卷物

「艺」「虫」「秋晴」

られて

偽證罪の氾濫 外山濫整

文學と辞事

埋學概説〈葉上照澄者〉

新刊紹か

ふさいて叉新しい空氣をはこんで

満州でも水中を注意とてゐたら

¥ H

できるに用ひられ、窓に捕せやトタテグモの際に住居

糸は元本郷の保護に用ひ

できたの生殖器の中に挿入すると自分の郷子の先の数に入れて静かに を観手の先の数に入れて静かに がない。時の機能のい。時を目 で述づき、雌の機能のい。時を目 であると、一般の機能のい。

面白い蜘蛛

蜘

に

THE REAL PROPERTY.

待望の

臨時議會をめぐる政局・御手洗辰雄 談鱼

(四)

Ξ

にめたの

せしむる等、諸多の好果を擧ぐ。母乳を豊富ならしめ、且乳質を改善姙産婦を保護し、胎兒の發育を助け

元 寶 發 町修進版大 店商,助卯田和

片瀬醫學博士鑑査 楷林醫學博士推獎

() 一般要元〈御申越次第呈上)

物凄いぞ巴里の女學生「☆がフットボートのイン

州交通機關の大宗を振る滿無倉社院、清冽の兩航空株式會社をはじめ滿

だめには、矢張り一つの終腺機関 しかし、これが正しい数壁を別す クラブ が群立して各自

事をも大いに考慮に入れて置かれてよられてではないかさ信じます 무료료.유.유 二二二〇五0六

いってもつさ親みを持たればなり でや諸石の満足感を消費せらめて

大・大・

無家通報、番組鎌告

▲ ▲ ▲ ▲ □ 三 五 四 三 五 四 五 銀 歩

切にお願いして之の事を聞くさ致 非常時

大連(六五〇KC) 午前の部 六・〇〇 ラヂオ機様 六・〇〇 ラヂオ機様 京について」大連第二中學校片

★・○○ 日語議座、近藤喜助★・○○ 日語議座、近藤喜助★・○○ 料理献立★・○○ 料理献立★・○○ 料理献立★・○○ 料理献立★・○○ 料理献立★・○○ 料理献立★・○○ 日語議座、近藤喜助★・○○ 日語議座、近藤喜助★・○○ 日語議座、近藤喜助★・○○ 日語議座、近藤喜助★・○○ 日語議座、近藤喜助★・○○ 日語議座、近藤喜助★・○○ 日語議座、近藤喜助★・○○ 日語議座、近藤喜助

【間】 受能をす出てるる二



通俗名曲の時間へ大連

錶良優最之名馳珠寰

四・五〇(新京より)ニュース、

^{株職}角落 棋 田 【某人】

【面局の迄銀七七は圖】

嶄然斯界に君臨する

パッカード

弊店儀今般漸洲崎一圓を營業區域としてバ

ツカード自動車の奉仕に精進仕候に付何本 滿洲國代理店 新車の御用命部分品の御註文修繕見積等陸 **穏御下命被下度奉懇願候** 新京支店 大連市常盤機即 株式會社

哈蘭濱湖鎮區科紋街突。電話二三零

開東州総代理店 二和自動車株式會社 東京市赤坂區復権町七 御愛顧を奉希上候 賈業務の擴張を期し候に付何卒倍奮御引立 弊社儀今般滿洲國の業務一切を株式會社ャ マト商會に委任し一層バツカード自動車販

CKAR





唐來の鎮咳劑ご 何自の安全性を誇る 唐澤醫學博士推獎の ベルマンの特性

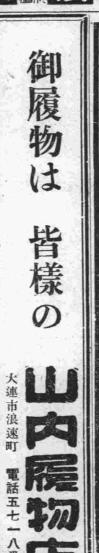
を奏して苦しい「家込みと發作をを奏して苦しい「家込みと發作をを奏して苦しい「家込みと發作をを表して苦しい「家込みと發作をを奏して苦しい「家込みと發作を の衰弱を防ぐ作用に富む為め、和げ、苦惱を軽減し、然も心臓 りあに店業各 房 藥 會 商 平 丹 前離原市原大 元 費 費 呼吸困難等 肺結核の咳、

急慢性氣管支カタル 感胃の咳、ぜんそく 意慢性喉頭カタル 症

自日喽、麻疹のせき







優秀品 ...

各種在唐 到

富

奉天出張所

思議

黨

小住宅用 最新型温水ボイラーアメリカン・ラヂエター會社製 會址製

商 川 西 八二八三鷹・○二町伊紀市道大 離 東炭銀管を挑く御殿販の上、更に小白山に行業 【新京電話】 吉林初の御巡狩に向けせる

更に小田山に行幸郷旅に御髪無、部祭の御僧を総なく御終了遊にされ十四萬吉桃市民の継ばなる奉送禅に一御巡狩に向はせられた滿州蘭皇帝陛下には省公響に於て熙省長よりの省釈報皆及び吉乗撃箭區司令官よりの

御機嫌いと御麗

召列車は艀かに軽待内にすべり込む、この時軍戦隊の群軍なる國歌吹奏わり、かくて陛下には御繁忙の今のため菱刈軍司令官、西尾、岡村正副参謀長始め諸洲國側諸外交部大臣以下各大官御到着を御待ち申上げる

御巡狩果させ給ひ

呈帝國都へ御歸還

重賣込みの酸酸無事成立し意々!

五百の視察團

來年五月來滿か

裏日本の關心品

まる

海ドルの跳騰により同社の上海――ドル整般客運動の南行金圓壁運送。養鯉の織切までには恐らく大連治船會設では最近における上「雷島―大連ライン(北行)の上海一三百名な美破した。二十五大連治船會設では最近における上

大汽が十二月から

面喰ふ鐵道部宣傳係

聽講者を募集

慰問除歸る

発日本無端歌手権大会に出出する 現事の代表演像々道工場チーム送 別な兼けて清澈本武黄、赤、線各 別な兼けて清澈本武黄、赤、線各

送別排球試合

十四日帰連した

引率の下に映画撮影班を常同去る

料無場入

毎日九時より五時まで滿日講堂に於て

社

から二十七日まで

青島・上海ライン

運賃を改正

千名を超すか

あじあ試乘希望



康徳の新春壽ぐ 門松が満洲

鳥取、境港から積出し

て類かしき験像工年を25へんごすで親の眼前に今や飛艦に入らんさし 浸の眼前に今や飛艦に入らんさし 表明漸洲國が密眺を布き、列國注意的影響を表現

本電から献上品 電熱器其製作所に於て銀家作製を急ぎつゝあつたが、この程見事に出來上り二十六日午後の殉車で奉納されることになった

満洲國皇帝陛下の御郎位を御雕殿申上げるため献榜する

は 陸路満洲入りとて來るこ
十八日から
で 二十八日から
で 二十八日から
一十八日から
一一十八日から
一十八日から
一十十日から
一十十日から
一十十日から
一十日から
一十日か この勝者

の知し大連 (1) 46 大連一中無度王座を保持

お正 凱旋する軍艦「淀」

-一時二十分開始) -一時二十分開始) 地方部工事課川井

字支部

日より大連近郊の巡回施療を施行 者数は左の如くである 者数は左の如くである を大の効果を喰めて同二十二日 巡回施療成績 さ藏の度 すまりあ山澤が品からならに優元さこの論勿は品切見 りよ鍵五十 締一 はみがりち 非是も方の者用需御も方の人商御⊙ にうやいなのじかの見御際此

間日三・日八廿・日七廿・日六廿 茂

によりさ土肥原特務機關長り目信があるが日本人相手は苦

施痛"セロ

本各地名産 (聖路心) 较 田本橋薬日 電五-九九

日ョリ

ふのメモ

午後四時半より協和

新柄モスリン友仙 Ph¥ .10 瓦斯モス白 (新柄御案内) 三巾金巾一丈二尺五寸... 至1•30 三巾天竺—丈二尺五寸…至1.30

二十五日『五日間 一年一回未曾有人 限リ

時間變更

支那現代名畫展覽會

第一回便 大連្ 明年三月まで接続は中止される日より午前九時生職者になるので

降雪あり、最 に比し十二日建い

(可認物便郵補三第)

・學校が崩壊

京の初、雪街頭に舞

新京西廣場小學校の大**騒**ぎ

無事

十九學級が臨時休業

チチハルの寒さ

性を現し零下七度さ云ふ本榜能

答へのコースたこ

南陽地方は二十三日夜來

上等白ネル -丈..... 辛1・25

錦紗友仙新柄陳列

工專9

專9 ○六

倉崎口本橋山 TB

Joy of the Tasto

風の

(東京特電二十四日慶) 警で本社 後数の下に威勢動を願いた映像盤 活州各地の風影動の軟候を続けて さたが、帝風へ出記入選せる大連

雄姿白菊號 女性を代表し、「清戦器、駐戦を助の女祀飛行衆

市既に迷惑を及ぼしたが、民政器に進の膨水があり突然だつたゞけに

各國酒類 食

料旦 錢錢 錢 CO 宅の

4

二五八

店

3524

番 3944・

でしては依然是玉素維依、職部長一蔵する見込みである 「東京特電二十四日孁」間田首橋「駅子等があげられてゐるが、兒荘」 で、東京特電二十四日孁」間田首橋「駅子等があげられてゐるが、兒荘」 で、東京特電二十四日孁」間田首橋「駅子等があげられてゐるが、兒荘」 で、東京特電二十四日孁」間田首橋「駅子等があげられてゐるが、兒荘」 で、東京特電二十四日孁」間田首橋「駅子等があげられてゐるが、兒荘」 で、東京特電二十四日孁」

は専任拓相の設置に関して陸軍方を原因さなつてゐるが、たく問題

面の諒解が必要なので同田首相さ

來旅を待ち懇

通常講演會 媛房煤煙防止 滿洲技術

關東廳三局長

歸任談

常講演會は二十九日千後にかゝるル煖房で煤煙防

より技術會館三階

剛村正副参謀長等

つてゐるので、此等も有力視さ 意味ななさず考慮の必要が無く

歌友會代議士令井健宮氏は終十日 政友會代議士令井健宮氏は終十日 のばいかる丸で雕連した、出餐に 際も語る

專任拓相交涉開始

兄玉伯、民政關係で難色

順氏は二十四日出観のばいかる鬼話日の途に上つた實業部大臣張燕

張實業相渡日

【東京二十四日發國通】吉田書記

り、組骸懲被における政民職僚の かり、組骸懲被における政民職僚の

目されるさころである

対財務の三局長に新京にて変焼長し職係各方面との脚東線の大場警務、日下内務、中一官を始め西尾、

首相が如何なる裁量やなすかは注意については熟慮中さいふべきで

けふばいかる丸で

電歌日本間で剛田首根と会見、何 事か打合せた後同十一時半頭更に 第三郎氏と会見したが、磐田氏は 第三郎氏と会見したが、磐田氏は 第三郎氏と会見したが、磐田氏は が根さして剛田首根に会見、何

菱刈長官近く

關東廳員に

對して訓話

ポスト紙は日英の立場を比較

三、まりる

「東京特電二十四日餐」ロンド

じ得ないことはイ スの諒解するころで

典は原則的

、今日日本の國力工石・11 三、主力艦艦型の縮小もまたイギリス自身の態度で に防禦用さなさその攻撃性をなり、潜水艦保有は艦型縮小して真い潜水艦保有は艦型縮小して真いが悪い。

三の劣等比率に甘ん

共同廢棄

これは常の

東で日東洋語の光

英米會談日

取

式破棄聲明乃至

針である

力針を提議と

凡條約廢棄言明

電情場等を固執したものである事 電情場等を固執したものである事 を知り相當緩強し突渉の資途多難

會談後緊急閣議を開いて慎重製

背腦部が會合、

施する野業其他な協議し 機々質問が提示されたの 機を質問が提示されたの

方法協議を續げた、右表部は右會談後直に會

行政官級廿名の

推薦を要請

満洲國から

内務省に

明以外就学其他各艦艦別に依る歴

手交の不至は 野が二十三日 大針であった であった

第一次會談は二十四日午前十時半第一次會談は二十四日午前十時半

定した

松平代表、初會談にお

昇 木 鈴 人行發 治代喜本橋 人輔編 盛武 村本 人剛印 地番一洲町園公東市連大 社報日洲滿 社會式株所行費 內田 洋行 大連· 奉天· 新泉

の結果によって 決定される 一般既の日取は二十四日の日米 の結果によつて決定される筈で一般の日取は二十四日の日米金殿(の日取は二十四日の日米金殿)

對策審議

對策協議

英政府緊急閣議

我

代表部會談後

日米第一次會談

けふ米代表宿舍で

わが提案の

英の質問

衛閣議にても帝國政府

では、 では、 のでは、 のでは、

中外 変機臓 主連絡を執つて通報する る意陶な有してゐると離職する 通報する

六日綴開される筈である 六日綴開される筈である 京邸において行はれた、席上将 官邸において行ばれた、席上将

、日英代表の次回會談は二十二日ダウニング街十番の首相三日ダウニング街十番の首相

科長には部長級を充てる筈である

岩直溫氏(同庶務人事科長)

順氏(滿洲國質業部總務

▲張燕卿氏(滿洲國實業部大臣)

送るのだ

に歸朝命令 大田駐蘇大使 『ロンドン二十三日發國通』第一次日英會談終了後左のコム

東京特電二十四日孁川流洲國政 展一名、新能度に依る地方省に 大阪市長二名、新能度に依る地方省に 大阪市長二名、新能度に依る地方省に 大阪市長二名、新能度に依る地方省に 大阪市長二級、三名の密 大阪市長二級、一名の密 大阪市長一のであるが、 地方であるが、 はずるが、 はずるな はずるが、 はずるが、 はずるが、 はずるが

あるのですし

前九時三十分大連港外着の豫定

たのよ。そして今は、

二十五日午

コ

日英代表の第一回會談は二十三日ダウユニケが發表された

等軍権の經對的必要な强調と軍権問題討議を右の如き動向に引入るべく熱熱を権つた、 する道義的及び經濟的の不幸なる無報な受くる惧れな生する、こ、終彰。陰うこ、たこ然は、日本概代数、若と萬一無餘約狀態な養生するが如き不幸なる事態に立ち至る場合には、自然關係國間に海軍競爭誘致に關、日英米の間にこの點につき竊意なき諒解な遂げ協調和親の精神な以て、ロンドン條約滿期後の海軍勢力に關である

の根 ン條約に滿足せず出來得れば關係國の合意により て言明したで信でられる、右翼電中標で代表に起こして日本の撃縮に難する熱意で言明したで信でられる、右翼電中標で代表に起こして日本の撃縮に難する熱意と、一般し、と、一般に対しく、適用さるべき、所謂共通最大限の順數設と軍縮問題診議を右の如き動館に引入るべく熱態を掩つた、次いで標平、山本時代表と軍縮問題診議を右の如き動館に引入るべく熱態を掩つた、次いで標平、山本時代表

之を質し、記さして日本窓の共通最大院艦販鑑定の真鑑的説明及び日本が何故之を今日必要さするに至つたかの理由な質問、山本、現行協定の不満是なる所以等原則能事項を説明し、山本代表は技術館方配の説明に當つたもので信ぜられるが、之に對しイギリスは現行協定の不満是なる所以等原則能事項を説明し、山本代表は技術館方配の説明に當つたもので信ぜられるが、之に對しイギリスは 兩代表に交々答解したを解され 時期にこれを廢棄したき意向なるを言明した定を提議した後、日本がワシントン條約に滿足せ

い點多き日英立場

る新協約の締結、これは均等な大、均等の原則に基く公正安常なは明らかなまころだ。 、英の立場に類似點多き、英の立場に類似點多き 観測して 充。カ

側面工作さして 日園通り日英初倉職後松の一大使並に山本代表は日本記者職

代表の努力にも描らす所期の効果一蹴し、東京で我真意の徹底な職る我真意を諒解せず、標準、由本願、ルー米大使、クライブ英大使と愉い重複謝備愈融において英、米が「は會談の側館帳工作として駐日グは重複準備愈融において英、米が「は會談の側館帳工作として駐日グは一次表はロやうな形勢を示す場合に「東京二十四日養國通」蔵田外様」を奏せロやうな形勢を示す場合に 松平大使談 ペート・ 今回の會談は從來の會議の形式 さは異り膝を突合せて懇談する だ我を執つた、マ首相の歓迎の 終式を執つた、マ首相の歓迎の 接接及び英國の軍権に關する方 針につき概括的な話が濟人でか ら余は日本側の新軍権案の要點 を説明した然しその内容はコム を説明した然しその内容はコム を記明した然しその内容はコム を記明となるから何さも 申合せが出來でゐるから何さも

國境紛争

ず調停

する、然と我方針さお話と申上げられなお話と申上げられない。

【東京二十三日發國通】ソ滿國廢」に國境紛等調

停委員會を設置せん

外相より蘇聯へ

4 9. Q.M

委員會設

置を提議

残つてゐる 内閣の責任は

機構問題をこゝま 解除にもお會ひして を取るこさが出 であることが出

今井代議士談

英米大使ご會談

廣田外相、東京にて

均等を納得か 方針である、而して華府條約の整治より米國政府へ通告公文が要送るれる等とのは時期に外務の進行を注意切な時期に外務の進行を注意切な時期に外務のといるのは、その時期に大陸十一 英、米鵬に革命條約の慶繁な動告 明年の軍縮會議 日 開催に何等疑問無し 英兩代表部語る

膝つき合せて

懇談の形式 我案の要點を説明

山本代表談 跳近せる我軍 行きたいさ思つてゐる

日英米な含む海軍々縮本會議が かに通り明一九三五年開催され なこさには今や何等疑問を挟む はない

佛伊 我方 針說述 6

ドン、ワシントン剛係 単縮案の一般的基礎的 日英初會職で英國網へ 日英初會職で英國網へ 適當の機會に

年でであるさ なにであるさ なにであるさ 株浦鐵總裁は夫人同伴にて二十

林滿鐵總裁 けふ海路東上

對照大尉(旅順要塞司令部附

▲佐々木保次郎氏へハルビン警 (理學博士、三菱顯 (臺灣總督府銀道部

▲和田志良氏(同社員)同上 ▲久保田弘氏(わかもこ本舗支配 ▲孫孝思氏〈北鐵經濟調查局主任〉 關東軍職業輔導部

さ、野山は、何氣なげに言って

振議されるものご見られて居る 共に改めて窮田外根よりソ國師に 大が、右問題は北螺突港一般落と 國側は像で主義上資意を表しては、ソ 蛇角 ٠

來心から、

三土氏釋放か

臨時議會前に

警戒さな感じ もが、身體を張つて、衣食の道を響光され でして、何故かう情悪さ

じなのに



断究所技師田中文侑氏 主義主張に忠實なるも國家主義主張に忠實なるも國家 飽までも た國家への至情た。 その先手な、何處までも生かさな を日黒にした。 全度は米國が眼 を日黒にした。 全度は米國が眼 ければならない。 國民はわが直線外交の強味を、 課想通り日本は先手を打つた、 軍織新布石法には流石の英國も 0 も國家への

満繊地方部工事課技師川井 の競斗方(午後三

勢の緊急々高し、機構問題結末の 民間各機関各層體の間に概念制

では、 でして、 でして、

社長代理さとて就任し市内丹後町大連支社は今回綿貫裕三郎氏が支 大連支社は今回綿貫裕三郎氏が支

へ配った



なピンク色の娘と、薄暗いカフエー 上には、不思議な頻が嫌悪して来るのだった。職は嫌き、類別はふくれた。彼女の既には、表懐が加はり、歩みがいくらか職くなつた。 してゐるのだ、肉で、媚で 、街路樹のかげから壁かの中で、先つきほんの山 見ず知らずの 方は、異性ご見れば、何か野心を一さは、嫉みのかたまりだし、男の てない。しかし、 に、同感じ始めたo 「本當のお友達なんて、仲々出來

を知つてぬた。しかし、かうまで特別のないものであることは、百合子の 深いさころに傾れて見たいなもすれかとられて見れば、もう少し恵

を振り離さうさして、高い調子での費明な野山に返つた。彼は微寂 さうだ、僕は女房から、買ひ始



凝版を示すのは、どう云ふ氣捨なってゐる女が、僕だけにこんなに し、それ程生活を知っている。この女は嘘を言つ (ルードリボは細詳のドーコレ業洋) よっさ下麓ごを報月號月一十)

彼は、百合子の、文學的才能が エグーサー



スポーツ馬機 | 竹奏曲|| 瀬奏曲| (ラウ) ピアノ偏美 レナード(パート)テノール満唱

銀座の人人へその七) 三上於蒐 な青春 二郎畵 吉 (22)黄

十發月

#

日

蘇鬱を遊ざけるやうにして、歩み にするたびに、野山は、なるだけ なるだけ わたし随分不幸な女なんです ば、すつ なことを殴いて見ずにはあられな 満で美しくもありながら――そば、すつここの百合子の方が、 彼は、あの女の場合は、 ありながら

親にも懸人にも見放されてしまつれど、文學が好きだつたために、 少い身の上ではなかつたんですけ 分の利己心の現れださ思っ 々一筋縄にはいかない。まつは、氣軽に楽しめるが、この女は、 つかれたら大變だっ 野山が、 さ云ふい さ云ふ、自り

き、彼女は囁いた。

解らない。才能ばかりにすがつてんでせる?たが、あるかないか を いか知れないけれざ、誰かが一生 いか知れないけれざ、誰かが一生 作がた

六年美し多

陸軍軍式の歌歌人

軍樂隊及合唱隊隊軍戶由學被 帝國海軍々樂職

モーカバンド1

草ノ

まりに佗といものであつた。だが一ないこは、不思議ですな」ながら、口にする言葉さして、あ 「あなた穏の女に、親切ななの銀座の難やかな衝頭を歩み だけざー―」 うに彼女は、悲し氣な、秋波をわたした情れんでれー―こ言ふ なるさは思ってるますわった

民落

新民萬縣

神谷 真体子



柗

立止安職論、報恩鈔、祈聞鈔、溯目鈔

唱題、御回 向交易延山御客、波木井蔵御書

型月日識別下 型月日識別下 はまれた三世故主

主流片側千恵蔵・監督福垣番千恵プロ・オールトーギー 絹の泥靴 学草物語」より **尼島地震監査** 東海林太郎

端保我 藤水の 南京 下 下 下 下 で 春日 川 勝 東新橋 井 株 大 郎 玄 岩 郎 三

を関いている。 東海林太郎獨唱 東海林太郎獨唱

斯橋 喜代 三 辺光子獨唱 子・喫美人草の唄 • 備酊下津井節

松楽合奏用 セレナード チャイコフスキー曲 ・洋楽レコード ケムペン 指 郷 ガラーゲ市馬達

くらか百合子の告白

交響曲第二番 ント 序曲 ボロデイン作品 交乗特 中央亞綱亞の襲野にて」 クライバー指揮 管紅欒圏 指揮

イゴール公」ボロヴェッ ヴァイオリン保美 西帝サルタンのお伽声 例イゴール公」 しくし二者さなつた、タイム二二秒フラット)ける全議車の金子選手で大島、原田を敵に奮撃空の西、破丸の吉村、走高跳の武内らいづれし花々

途に涙をのんだ――【下】全講軍西選手二百米で谷と 側聞ぶりな示してわが満洲のために萬丈の縁を吐いた

競技選手権大会において中長時職の御田駅大都遠来の満洲軍は二十一日秋喘の甲子職

と こさになるであらう、 心本臓は で落合ひ場所を目指して二人の女 で落合ひ場所を目指して二人の女

今日の小洋相場(土時年)

氣を吐く滿洲陸上軍

二十五日宮内省に出頭、 ・十字融部は長中川温氏は ・十字融部は長中川温氏は ・十字融部は長中川温氏は

墨后陛下には赤十字大会

赤十字社聯盟に

十日歌地北南極院入院中の田上マー天然痘の蛇狀現れるな愛見、直に『チチハル二十四日愛國通』去る「サコペポンは昨夜午後七時頃を身に

ハル邦人に發生

真性天然痘

猛烈な

が、今回その反對を押

滿洲國行政下では國幣一圓)をラデオ聽取料でして月額金一圓

一右に付き前田繁楽部長は語る 動取者側の反對はあるこ思びま 動取者側の反對は大きな で來た諸々の改善擴張を考へて 来が、然と今日まで會批が行っ て來た諸々の改善擴張を考へて 東では高過ぎるいふここにある 型では高過ぎるいふここにある 地では高過ぎるいふここにある 中うですが、内地でも一個制を 七年間も持續し最近になって七 十五銭に値取加入者が百萬な突 この時は値取加入者が百萬な突

医内容が内地のそれらいまさしている。

月

日から徴收さる

野前廣場西側には永吉縣立第三

さ相和し御道筋には奉迎の民

那境名矮なく晴れ渡り旭光嫁光榮の日である、前日來の吹

鹵簿は一路省公署へ

-の初の吉林御巡狩を仰ぎて御待ち申上げた瀛洲國

皇禮砲轟 ぐ御英 ううちこ

光榮ご歡喜に輝

丁四萬市民

五十八分同縣回着、ブラット 皇帝けふ吉林御巡狩

成しめて御待ち申上 起る瀛洲國歌吹奏神に御巡狩地たる潜鳴發神都吉林に向け御發激遊げされたひつゝ高澤東京縣長の御先尊にて新裝成れる國緻宮延列車に御乗車遊げされ 旅にためく浩道を市民奉送禮に新京縣に向はせられた、これよりさき縣頭には遊猟鵬東薬花大綬章を帯びさせられ供奉多敷を鵬へさせられ午前七時五十分、皇宮御出輩、五色たる陽光に映えて清浄の銀世界だ、この日、陛下には陸東正裝に緘爛たる職花童頭飾、新京電話』湍洲國皇帝陛下吉林御巡狩の日二十四日――前日國都をつゝんだ母雩は燦 車司令官始め日滿要人、各處體代表者多數堵列、容骸を正して御着を御待ち申上ぐ、同 にる陽光に映えて清浄の観世界に、こり1、101十四日 解長の御先導にて 新装成 大馬路東側南には満洲總蘭會、一十分科各女子學校生千五百名、一四、五、六の各小學校市立第二 に玉歩を運じる給い最敬心の諸良に倒場手の嘘を賜

歡呼の波を縫つて

司令官、李高等法院長、李中郡、の瀛洲國龍任並びに同待遇者李民の高州國龍任並びに同待遇者李民 **新聞總領事等に御會釋を賜ひつゝ**

長御誘導申上げ驟橋内南側に列立れ山本驛長御光導、金新京鐵路局 陛下御召の特別列車は吉林帰第一 場外さして展望車を降り立たせら 北より殷々たる百一愛の皇禮他。 には御疲れの色も拜さず はあた。 一十八分吉林省公園、御安都遊げる である戦略の波を動つて午前十一時 である戦略の波を動つて午前十一時 である戦略の波を動つて午前十一時 畏し、敬虔の御

常公署にて御書饗を召された皇帝 拜、三跪九叩の を下には午後一時三十三分御先祖 が、感慨無説の を下には午後一時三十三分御先祖 が、感慨無説の を購び、同一時五十四分小白山中學生生徒一萬人に提くも攀手の禮等生生徒一萬人に提くも攀手の禮 白山の御遙

・御姿を拜した

を無したのは長き悩みであっき感激と光楽に包まれ切つてある。 大野はされ、破魔をのもの され、ここ音林縣頃は息づまるに無い説の御酸揺にて、しば、人群中にはしのびやかな嗚鳴され、 はなる 大野中にはしのびやかな嗚鳴され、 はなる 大野中にはしのびやかな嗚鳴さん。

古林瞬頃に息づまる如はしのびやかな嗚咽さ

押せす御機嫌益々難く~春送の旅物巡狩にも些かの御疲れの色だに

義、皇帝の御徳再認識を強調しつ

あつたが光榮の當日驛削廣場

りつゝ遠ざかります御姿は終日の

光榮に感激して

の中に於ける一異彩であった 歌迅申上ぐる様は他の日流諸劇體

特產品御買上

中將謹話

遊ばされ特に地方産業開登映版の名公署側成りの際、吉林地方の主

《古林電話》皇帝陛下には思い

御思召から麻及び煙草、人参なご

舞地に

晩秋の色深く 全山紅葉に燃えて

理論であって陸下に なら山紫水明、人情亦教 ない といっては はられては は精極めて ない という はい はい という はい はい という はい はい という はい と

省狀及軍狀を聞し召さる

をれたか南の方達く長白山な何窓がない。 御出迎への照省長の御まて御窓り遊げない。 御出迎への照省長の御路では、御出迎への照省長の御路では、 一番の では、 一番の では 因線をつけ、 た安樂巡査に散々暴言を冷びせた

もない緊急振りだ……陛下には沿「産及民衆職働に喪くも擧手の禮を「斑に響し鉳が戯戯な値シーンを展備師いこ殿重に蟠のはひ出る餘地」と歌呼して神迎へする日崩學生見」る皇帝の御殿徹に民衆の慇懃は郷に書古権電話』沿道は日浦協力の警・道に整弾手に手に國族を振りかざ「以つて膨へらる、咫尺の間に押す 審した目下傳統系統調査中である である地に田上の任居其他な大僧、十一時 特明したので繋き熱点頻能に朦朧 賞な製 がの結果、午後七時三十分能性で 脳繋形 がの結果、午後七時三十分能性で 脳繋形 が関係が保護長の立意を求め懐 軍機

ツァを味の

プルの

女だてらに 飲食店で大殺陣 泥酔した若い酌婦が 五千圓拐帶の

井子武蔵野飲食店に二十歳位の酸 かある、二十三 日午後二時頃間 坂町六七春の家の抱へ酸締織 であるがこの女は市場であるがこの女は市場であるがこの女は市場であるがこの女は市場であるがこの女は市場であるがこの女は市場であるがこの女は市場であるがこの女は市場である。 坂町六七巻の家の抱へ酔編盤田『リ訓ベ中であるがこの女は市内塗

金を盗まれ 酔客暴る

井子武蔵野院食店に二十歳位の 市子武蔵野院食店に二十歳位の 耐ふなり灘を命じて飲むり!飲む しいでするさ物でくいいが 動いながやつて来てテーブルに でいなりである。 ではなるさ物でくいいが かり、これるさ物でくいいが でいるさ物でくいいが でいるさいが でいるが でい

留置されたさいふ事件がある、二 今度はあべこべに自分が大連署に 今度はあべこべに自分が大連署に かその金が紛失してゐるさいふのまと飲酒してゐるさ、いつのまに

で順き出し、その日は常盤楠突番へ盗能高といるの 日再び同店を訪れてしたよか飲養難届を出して歸つたが、その 竹週間さして

へ急告

行事の主なるものさして大連圖 書館では一日に同館において選 書館では一日に同館において選 書館では一日に同館において選

査は重水な保護機束と大連署に留 と手の附けやうがないので、同巡 家出青年捕る やうがないので、同巡上に投げつけるやら全

散在してゐたコ と、5 焼 10シュークリーム -ケ.05

品は希望者から公募と即戦も行 ふが、このほか日本橋闘楽館では七日に恒例の古本交換會ル行 は七日に恒例の古本交換會ル行 は一個監督は進間中無料 連河口の各闘書館では一回五册までの 場所貸出を行び、望頭及び日之 場所貸出を行つて護書書及に努 める 讀書獎勵の

月一日締切りで標語は葉

機能に購てる標語製造業集を行ふ を深めるため障害館利用及び電影 を深めるため障害館利用及び電影 を深めるため障害館利用及び電影 標語懸賞募集

二百戶全燒 夕張町の大火

圖書館週間

日から

賑やかな大連の催し

丹前之毛布。

(文) 三河屋西廣場近

| The standard of the standa 火二百戶 b 金燃火者二名行方不明 午後九時甲城夕號町木實宿より簽 年後九時甲城夕號町木實宿より簽 ため詳細不明である の後任さして來任せる本派本類為 開教總長 所波隨性 したが電信電話不通の

天気予報・

特價品、

見切品等思切

いづ

満洲めざす女鳥人

俄然競物

本語(午前 五時四五分 本語(午前 五時四五分 五時四五分 各地溫度

(二十四日午前十一時) 東 七 新 京零下一 新 京零下一 お買ひ徳の品ばかり、 れも特別のお値段で、 鈴木が今秋品の犠牲的 つて豐富に提供、 掃大賣出しです

日菊號の出發のびて

放置

是 西禅何召。友仙三文物。 女物紛羽長 本場銘仙。七五三祝用子供帶。仕立 人絹名古屋帶。紅絹二文物。 白絹二 大物。 64年二 大排。人絹子古屋帶。紅絹二文物。 64年 大排。人絹子紋。 64年 大排。人絹子紋。 五日間限、浪速町弊店にて 速せ五日より廿九日まで 浪

お買物 浪華洋行 日

時です 「大藏ザラ 年一回の大催し お出掛けを 正しくお買物徳

才 。大賣出し、

十月二十八日ッデスカート多種多様揃で居ます

の観及び風を御幕納あらせられた

り松花江の直珠や、根人参及び虎

震扇兩購買組合傳票扱

東京某デバー上裏順工場の繁華品に付市中半値二度でな御婦人用・女學生用・男兒用の

(開店午前八時半)

OCTOBER 大十月廿五日

御機嫌益々麗し

桃御郷狩に離り萬民一側同位の御釈露人は今回の端州國皇帝陛下吉釈露人は今回の端州國皇帝陛下吉釈

職に就かせられますの鑑を賜け 金に就かせられたが、今し展空車 地に対かせられたが、今し展空車

白系書人は省城在部諸外國人に日に期ずることになったので彼

して日浦露英の四ヶ國語よりな

を受納遊ばされわざ承りこれか

の献上な運動中であつたが今回 すべくロシア最高の儀職たる 代徳に獣じ熱烈なる感謝の意な

軍賊については

官は感激神に退出し

海徳歩にて東び中版の御召車まで 下らば松ひ二時十分小白山御籔一 下ちば松ひ二時十分小白山御籔一

って已まない次第である

在吉白露人

歡喜して奉迎

從にいのだし

第の中に納2

の、なぜ早

くりしたやうに起つて

二つの像をからへて、

東週期せずして

るが、エイセンシュタインは

满

自然美が描く

メキシュの嵐

次週日活館に上映

監督の問題の

表現はサポテンさマゲ

の扇ごしに、むづさ 手 なのばし

その童子のくちびるから連れる念に、七郎は、脚のでも近ってゆく時のやうに、七郎は、脚のつがひが懒へてに、七郎は、脚のつがひが懒へていった。 情ろしい 強気にでも違つてゆく時のやうに、一世があるをした。 事やめて引つ返さうかは認つた。

十月二十五日

額縁の半額品アル

出品者及洋

畵フアンへの 奉仕バム特賣品多數陳列

額修

藏ざら

つ彼の手 元の土に座った。 贅を盡した るとけい 一唐人お吉

・ 製造のクキーン水谷八重子以下既 ・ トルトーキー「唐人お吉」は東洋 ・ 大が表しての新典オ ・ 大が表しての新典オ ・ 大が表しての新典オ ・ 大が表しての新典オ ・ 大が表しての新典オ

ッた。 でわんさ、彼の耳たぶた、類し 「おのれッ、この」 花着作 吉屋信子の

(可認物便郵種三第)

愛情の價値

かげらふ記(五)

が音かのすませて、第子のうしろ いいくやうな軽素である。七郎は いいなくやうな軽素である。七郎は

伊藤猪之助、山本耕三四氏が決さ、総新軍後田中勝次郎、水野新幸、総新軍後田中勝次郎、水野新幸、 日活東西撮影 所長きまる 電8049

倒

果を一籠宛差上げます上げの皆様に正七百匁入粒調費出し期間中前金三圓以上

十月二十八日まで

て関を構成したか蓋しこれは驚

七五三祝品は只

が一番のお買ひ時です

八、五〇寸 八、五〇寸 八、五〇寸

紅毛銘銘

六、五〇より

医市狼速町

この物語りの原案はアプトンシックレーア氏によつてなまるインがメキシュに滯在すまタインがメキシュに滯在すま

女王」てこの映画の方が「古

郎三清津河 旧合の演主子良川徳 旧合の

日 てげ攀を店全

モモ ボネクタ ルワ イシャ トカッタ

編 毛 展 を 単 な ・ は

付人产毛ヨヨ

一六六四七

五億/三割明

回微底し たる大奉仕! 冬の御支度は是非只今…… 迪 品 5

残品見切の外新品も日々差

へ奉仕致します・

を開く前に 先づり ーシンを! これこそ能率躍進の秘訣

機能

精近 削的

塗料 往ば 「「別」 神経痛の方に大速聖徳街四丁日 か明 は 「原」 神経痛の方に大速聖徳街四丁日

* 曉

阿部九州男木下 波 渫船 路主演 双葉主演 滕見正義監督 忠欢賣出

市川百々之助・・・・主演

E Ref 111 1111111

品

電ニニニー〇・四七七六番

盤

浪速町三丁 鎖 鏑

常

油縮用額の廉賣

DAIREN

る番



ツはキョ

最新式十五種八十三型ミシン



(新式脚部チ取付タル圖)

◇此のミシンが如何に改良進歩され優秀であるこさは永年ミシンを使 用せる人々の驚歎の的さなつて居ります。 ◇質質の伴なはの宣傳はシンガーミシンは致じませれる。倒試用を名ふ

「シンガーさ同様」又は「シンガーさ同一」」などの好餌な以て喚める坊 間所謂(安價ミシン)にお迷ひなき樣。

◇シンガーミシンは一生涯使へることは今迄の歴史が厳然を證明して 居ります。 ◇月賦販賣も致して居ります。

> シンガーミシン會社 大連支店 大連市西通り七八 電話六四一六番

中間期出賣 引割仕奉 朱マハ羽帶 十月二十五日より二十七日まで=三日間秋から冬への御裝身用品ウンと見切つて

レなればキツト御滿足・掘出物澤山 大連市浪速野婚城野角 70.00

Б

になって了つれのだが イクラ何んでも二銭五

英國は滿洲國ミ

自由生産を協定

九千萬石を割るか

貨營物口

明治末期以來の大減收

◆・能来、日本の電球輸出で云 れのに、近年ハウスランプが主 たるものになったこでは確に大連

世界の隅々を照らす

内用の半分以下千時間位あれ

工場で云はれれ程の小製造所が東

電球だけでなく、同じくクリスマルな非忠督教園の日本から歐米へれな非忠督教園の日本から歐米へ

りがついたりしたもの

色がつ

身用途が明らず 場用途が明らず

や玩具など大抵日本から行くのでスツリーに付けるセルロイド人形

場産額は本年あた

地株保入地株小聢り

定期喰合高(世三日)

000111 00

二五二〇二千箱

なのに憤慨し、斯うま

戻り賣人氣で

本 強定期の前場等は大株同事、大 新十錢高、鎖が八十錢高、維新十 錢高、引は保合東京短期の新東は 一個七八十錢高、街産七十錢高を 大れ當市の五畠十錢高、新豆十錢 安、土木四十錢高、新東一個崩み 安、土木四十錢高に引けた

●二銭五厘で投資りをやったさい

費さへ高くして覧へば英國品を使えなどつた處、料理店の主人は会

個五錢の電球

世界を席捲する「果南門

る。運信省の規格があつて勝手なる。運信省の規格があつて勝手ない個内用は輸出向より遊かに

では何さしても確だから出来上り電

出ばされたの総出は金部小工場の大倉社の製品は関内用高級品で輸

を修成英紫日満総彦造場に選進す に蘇つて來たので近く観察報告書 を修成英紫日満総彦造場に選進す

(日曜木)

、この期間生産カルテルの現分・協定會は東に一年存織す

新活動を建さんでする前提さらて一級大来の使命に立場と激調率界に一級大来の使命に立場と激調率界に

右決定はわが製錬國策即ちを良製 規模の新生産分野を決定すめ山型の中、小型をも含めた大

東京特電二十四日發】條網協定 如く一時生産カルテル魔薬自由

増税は困難 はい機様で十月末現在における第二回機でなる調である。 は一五千萬石を割るが如きことで、 あらば全く明治末期當時の軟優と のもに全く明治末期當時の軟優と

結局公債政策 明年度豫算の省議と

藤井藏相の肚裏

カル

交換文書發表

特等継続の輸出の有望なるを認め 一行は黙滿投資の有望なること、 一行は黙滿投資の有望なること、 一行は黙滿投資の有望なること、 一行は黙滿投資の有望なること、 一時は、 一時に、 一時に 「東京二十四日登園通」英國 職家賦一行は愈々二十五日機選出 機家賦一行は愈々二十五日機選出 機家賦一行は愈々二十五日機選出 でなったが、一行は日、満、英三 でなったが、一行は日、満、英三 でなったが、一行は日、満、英三 でなったが、一行は日、満、英三 でなったが、一行は日、満、英三 でなったが、一行は日、満、英三 廿五日横濱發 解決のため南國實業家より成る日 歸國する

| 「管日二十四日登園通」| 響日の終 | 電ビクルと樂想されてゐるが輸入 | 電ビクルと樂想されてゐるが輸入 | は極度に不振である爲め配鑑を滅 ウする形勢にあるので輸出質物も は極度に不振である爲め配鑑を滅 のする形勢にあるので輸出質物も に対する解析を滅 ので 傍系株開放の の終航 相當生ぜん 運動を指導したマハトマ・ガンギ ので之を機會に會議派 ガンデー氏 村落經濟

関東職、満洲國 果諸家の可決な

第二回第二回

大新東新 大新東新 大河 19100 191

安高值使物場會前場會前場會前場會

限 空豆 大阪棉花

月前一節前二月 1100 11月 1100 111

氣事業法1關語

支貸替 四州九十二 アコンダ 一

中間報告重役會議 世りこの現象は浩然を地においても 同様で繁様中最高の駅騰率を見せ てゐる、いま各地別に八、九月曜 日の指数を示せば次の如くである (指数は大連は昭和六年一月なー 月に比し十九糖の影騰を辿つてたれば一個五十九銭指數三四三、八 増加である、尚平板な平、生子のとす、内括弧内は同月末銀材平

てゐるものも概念

木木 水越株式后 大連繋標駅平電景元六・

長永書記載に二十 大連融議長

大豆材料薄く

市

況(井四田)

東京株式

神戸期米 前場等前場引

産

○ ○ 五 五 五 五 五 手形交给

事實上流産さ

四五段

帝 いた相場は全石からしても反膝の 前利を無視した解散價値以下に致ら がり盛んに叩かれてはあるが▲権 がり盛んに叩かれてはあるが▲権 である可きだ

大連市愛名町・ 洋服類奮毀



参 票(現物 110°110

| 空九| 九限

秦皇 李皇 李皇 李皇 (孝 天)

謹告候也 儀 須町天后宮齋場に於て處來る十月二十五日午 民 去る九月二十八日午

活

昭和九年

田下水浦浦

判妻正儀豫て病氣の處藥石効果を受ける。 派順醫院に於て が が が が が なく本

池田小 電部六三六五以

兒科聘

岩

崎

電

八八八〇枚三五〇枚

はる + 正

ツトお氣に召すと信じて足札と!新しくて柄のよい体

值 心

0 L

ま安て

すい買

事へ

居

貸出及保管確實

大 橋山後泉入連瀬篠白 證 本藤陽丸等川田寛 證妹株 物 株

店部店店店 店店店

店次取込申

越林間原村越橋式

清株株株株屋徳弘

商式式式式商商

店店店店店店店店

ア返還セズ 昭和九年十一月 集株數テ超過 | 八十五日

^{四過シタル場合ニハ嚢起人ニ於}
一日ヨリ同一日マデ

第一回拂込

本 壹 百 萬 園 五 千 株 位 壹 百 株 位 壹 百 株 位 壹 百 株 金 壹株に付金就園五拾錢也 数 五 千 株 位 壹 香株に付金就園五拾錢也 数 五 千 株 金 壹株に付金が、園五拾錢也 数 五 千 株 金 壹株に付金が、園五拾錢(募入决定)上、 電 二 元 書 ス)

姉妹會社であるべき株式會社内容 満洲ペイント株式會社である。 一個大変に他の利か得、業績逐年進展し、現在に於ては満女的名の、原質に他の利か得、業績逐年進展し、現在に於ては満女的名の、原理にの到却此内の開東に努めつい命に発して、他は治学社局のに、現在に於ては満女の相談のである。 一個人のでは、大倉組の役条目が強化して、他は治学社員ので、原本のでは、大倉組の合のを、の手腕配質にして、他は治学社員ので、原本のでは、大連市裾野町五十三番の満代表にして、他は治学社員に勝し、東部の機運に際會し同社の方にして、原料の機製に際会し同社会が一般の配置を機械して今日に至り、原料の機運に際会し同社の方にして、原料の機製に際会し同社会が開発して、他は治学社員に勝し、原料の機運に際会し同社の方面にして、他は治学社員に勝し、原料の機運に際会し同社の方面にして、他は治学社員に勝し、原料の機運に際会し同社の方面にして、他は治学社員に勝し、原料の機運に際会し同社会を計算にして、他は治学社員に勝し、原料の機運に際会し同社会を対して、他は治学社員に勝し、原料の経過である。

| 2 立の趣旨 | 満一新・家の成立は、用途多角的ななペイント・漁料原の高級作件にて合併と、塗料片に維飛せんとする計畫を有す)各位数くは此企憲を製助せられば、「一次を開かれていた。」 | 2 本の地域であれた。 | 3 本の地域であれた。 | 3 本の地域であれた。 | 3 本の地域であれた。 | 4 本の地域であれた。 | 5 本のは、 5 本

大阪綿糸 月 11100 11100 月 111040 11100 月 11040 11040 月 11040 11040 月 11040 11040 月 11040 11040 月 11040 11040

鐵材平均は四・五割 生子板は十五割

1元0

且つ國家非常

時の難策さして増める流況に乗じ、

越

金

入用 0 大

根

博多屋本店

大口特別勉强貸出

交服店

|博多屋衣服

舊幣回收率 九割四分六厘に達す

定期前に回收終らん

電業公司 だから、過去 産さいか冒険 観のみではな しなく、且つ鍵

が最後の論語

九一〇

お方は電四六四八番へ

金州澤庵

廿六日新京で

何でも何相談で僧質問に應じますので、 株 式 投 資 相 談 本界出陣の 株 の 知 識 株界出陣の 株 の 知 識

第三回發起人會

提示を要求せん

河通過の日を經勤秘密に此ば者から登表したが何故かと 着から登表したが何故かと ではないたは二十二日半

を出来、カリア海に於て ないた。コーニー 日米國海軍 を表したが何故かバナマ軍 の日を継続を密に附してゐ

サンチエゴ兩軍港に

わが提案と英米の態度

具體的敷字の

し特に技術能方能から實践を提出

目を惹

順、四平街、郭家店、開原、順子、營口、瓦房店、大石橋頭、 風原城、 昌鸝城、 昌鸝縣、 微樂城、 昌鸝縣

蘇果

て戦ふか。

>三、五年には危機來らず

一報の勝手な臆測

電真班に包圍された松平代表

時一人折触か携へ人目を惹いた

本の提案に関し英国政府は例 ・本るもので鎌穂されるが日本

容を通達されの以上態に賛否を

の日英会談終了後二十六日第

會談は廿六日 日英の第二次

表された

北鐵交涉順 調に進捗

同時に左の決議を滿場一致可決し

米國聯合艦隊

制替

幸促

會談

時間半で散會

た第一次日英海軍康備突獲は會談一時間三十分にして午後零時間ロドンドン二十三日愛國通』二十三日午前十時四十分開始され

過去を水に流し

國策遂行に邁進せる

全滿公共機關聯合大會で決議

開東廳員と警官の慰撫に努む

、攻撃的艦艇を極度に縮減して攻撃的戰爭を絶滅し、各艦隊を防禦を基準とする艦隊に編示されず)、現行比率を廣止しこれに代る列國保有噸數の最大限度を定むる總噸數主義を以てし各國、現行比率を廢止しこれに代る列國保有噸數の最大限度を定むる總噸數主義を以てし各國、列强は國防上の必要に基いて軍備平等の原則に同意すること

友焼館に解決せんごするものでおより、日滿ツ三國々場方面を集武を必要動を使って平和は悪際委員会の要動を使って平和

用三國々境紛爭調停委員會設置ボーツマス條約の趣旨の擴大接

議會召集期

ろあつか

位は際忍自重せられ既往の經緯

結局十一

月下旬

の会な十二月に持越せば通常議会されたが各職館の意見は臨時議会開ではないからの質問があり、職々論議されたが各職館の意見は臨時議会開

大田大使の睡朝を使つて決定されれついある折極右諸懇親ル至新野に野する帝國政命の根本方針は

人田大使

の歸朝を俟つて

日滿ツ三國々鳴方面を非

軍備平等權の確立と

一率廢棄を强調

日本側提案の内容

(刊日)



荒木

ス

禁止

雕るのでこれがサウスボ

『東京二十三日養國通』

『東京二十三日養国通』

『東京二十三日養国元日

『東京二十三日養国元日

『東京二十三日養国元日

『東京二十三日養国元日

『東京二十三日養国元日

『東京二十三日養国元日

『東京二十三日養田

『東京二十三日

『東京三十三日

『東京

奥村中佐内地へ

開かれる運輸部出張所長會議には來る二十九日より廣島におい

滿俱部員

成で

さがやつき期明した。

政府樂觀

四日朝東京職養底に米大使館に入四日朝東京職養底に米大使館に入

◆…その崇りさいふのは、 ンスをやるさ左手をあげて

病を得てからズツミ大連警院 にかけても教師顔まけの足前の持主であるが、社交ダンス 層高融時代 のファンを熱狂させた腕前

續きであ

車縮の必要を力説

す

松平代表我方針大綱を說明

緊張裡に極秘

會談

務衛より近く公表したいで述べ誠外の誤解なきやう可及的詳細に外

* ある故交渉一切の經過につき中衛中であるが、之も順調に能み、目下引續き手續の細目を指端中であるが、之も順調に能みつ時間であるが、之も順調に能みつ時間では、

倶へ入部して以來、既に三年で加療してゐるが、同君は滿 荒木の君が

名丸で神戸中

中一会議、職所情勢等につき報告十時 日出帳のばいか時五十分坐離莊に観公な話問戦機 附憲兵少佐長郷市職会の途にある佐藤大使は午前八 歩兵中佐加藤寺に、『興津二十三日餐園通』伊勢より 省軍務局歩兵中佐加藤寺

佐藤大使園公訪問

土橋由

聞るから、さいふ安郷窓を提出したが、さて部覧はこれを

京出養約三十日の縁定を以て東京に行政視察劇を派遣する計選中でに行政視察劇を派遣する計選中でものたが今順会國官東中より三十名を経動一行は來る十一月一日新名を経動である。

彦氏(關東軍一等主計)

一氏〈鐵路總局經理課長

要感に填へざる所なり依つて各 離職をなさんさするは在留民の 辞職をなる人きするは在留民の 經理官を配置

に各區長、居留民會長及び荒木地二十四日餐園通』新京地方委員並

ブリツト大使着京

『東京二十四日發國通』 駐ソ

新京手形交換所

十一月一日より開業

・こも時じやうはない▲※世際 一の農村数策ごした日本の 「大ちは、米東四子萬石塞さ 「大ちは、米東四子萬石塞さ

八郎君 だ一度も難々しい記が、その天禀の才も Q荒木君の肩に多大の影響を

◆…さころが、これに野し

貴院側の觀測

隊長)同午後四時四十分隊次郎氏(ハルビン警会

関東州清酒品評會

於昭和九年秋期第八回

「東京二十三日食園通」貴族院では殊繁職族にバンフレット問題在は殊繁職族にバンフレット問題在 「東京二十三日食園通」貴族院で まんこの極めて自然な傾向だが、 さんこの極めて自然な傾向だが、 從來の例によるも成否如何は疑問

行政視察團

各縣の内務局長十名な銓衡し参加

高山署長を駅留 新京地方委員並 松準第二十一名な各駅に配置する中国・ ので奉天衛では其の第一次派遣 ので奉天衛では其の第一次派遣 か会関各駅に配置する事さなつ

には各々任地に就く箸である

も驚く必要はあるまい▲花画だ、驚條約な襲棄したさ

氏(滿藏理事)同午

大連市長曾

於昭和九年秋期(第五回 全朝鮮清酒品評會 等 當 受 領

英國政府の閣議 一変の自動車で山本代表が岩下委のクレーギー参事官が出て来て之 時他の に正十時三十分、恰もこの時他の に動場へ振じた、時 1 年代表が岩下委 1 年代表が岩下委 1 年代表が岩下委 1 年代表が岩下委 1 年代表が岩下委

日本案の審議を開始

た日本案の審議を開始した本 日の會議に於て提示され本 日の會議に於て提示され本 日の會議に於て提示され

が大いに

徳て支那の戦

題もある。即ち通商關係の改

滿洲國來年度

罌粟栽培區域

專賣公署佈告

社交の如きは後者に属する要増進の如きは前者に属し、数

あって、これら兩者を通じ

配して右指定區域外の影栗栽培は 一般による生産ができている。 一般によりる影栗は之を支 をし、その生産時にはことを要求される。 をし、その生産時にはことを要求される。 をし、その生産時にはことを要求される。 をし、その生産時にはことを要求される。 をし、その生産時にはことを要求される。 をし、その生産時にはことを要求される。 をし、その生産時にはことを要求される。 をし、その生産時にはことを要求される。

て、この土に生息す

満洲國建國以來の一大現象

交の新傾向

日滿婦人社

の民衆運動を生むに至った

地に輩出した日満婦人懇親會 は喜ぶべきである。就中最近各

於て、今次の御巡狩は無言

王道政治の理想は過去数年

說

一義の盛んな歐米

的融和親睦の新氣運を鼓吹せん 自他の傳統を傷けず、而も國際

この趣旨は之までに

る。凡そ一國の元首が親 の現狀な視察される事は必要 土の各隅を歴訪して、

雅は動もすれば一般民衆の間につて善れく内外に撃明されたが の御趣旨は既に宣言論告に依 洋に於て深廣な道義的趣旨 収されて居なかったなやで にが、

天子巡狩の

儀禮は特 昭和製鋼所の -萬瓲計畫

應留保ど決定

新資金の資金繰り方法に就き調査課において増産後の製品需給關係 ることは確実である

本内に数重し、八人の日業改善を設定した。

二十三日の清難重役会論は、株態数があり午前十時より始まつて午後会談があり午前十時より始まつて午後会談院が事務報告、特別事業資金を設定した。 中央卸賣市場法

滿洲國實業部から發布

兩派步寄り絶望か

王寵惠各要人ご協議

においてなほ一億一千萬國の事 の事情にあるため、尚ほ日本製 の事情にあるため、尚ほ日本製 の事情にあるため、尚ほ日本製 の事情にあるため、尚に日本製 の事情にあるため、尚に日本製 の事態にから、尚に日本製 | 大田野 | 大田

下注線が上門の大の脚係ないでは、 大の脚係ないでは、 大の脚係ないでは、 大の脚係ないでは、 大の脚係ないでは、 上記点に二十三日午後當地に勝水 上下注線候注解點を報告協議を で含見西南側の主張を報告協議を で含見西南側の主張を報告協議を で含見西南側の主張を報告協議を で含見西南側の主張を報告協議を できまるが変形場の消息に依れ

機體的に内地人八八六、朝鮮人 五七の増加てある 一、商業では物品販賣業の四七〇 一、商業では物品販賣業の四七〇 一、商業では物品販賣業の四七〇 一、商業では物品販賣業の四七〇 一、商業では物品販賣業の四七〇 一である

表二二十五日支

(蔣、汪を徹底的に攻撃せるも

し全黨の領袖

一、交通業さらて運輸業は一〇四四の増加で、通信業は一一九の減少を示さてぬる。 等の五三○○は本年度に於て二年の五三○○は本年度に於て二十四四さいふ倍加振りである。 大四四さいふ倍加振りである。 大四四さいふ倍加振りである。 中加、教育家は四九一で一五六の増加。 の増加で、通信業は一一九の増加。 本語を手引いている。

減稅

の傾向

ては往々誤解があつた。現に最

要求は金洗されたことなり今後是 要求は金洗されたことは難も結局要調所の 野策に出てるか注目されてゐる對して伍堂製鋼所配長が如何な 十萬連製鋼計畫家は一應留保さ 日附を以て変布された、右中央郵 資市場接は金文二十七條より成り 公布管日より直に関施されるもの 公布管日より直に関施されるもの

測量制限法

來月廿日

から

を示し其内何等かの方法により人口の増加に伴び二三三の増加は、無能業所謂ルンペンの増加は

地で英総物別の

別の東アフリカ英様成

圓三十四錢也

総制物約十五萬

が減少の傾向である 東十一ド多版に輸入 東十一ド多版に輸入 大学版でもでは我

滿鐵社員の 給與改善

日

即ち満洲に於ける食料品配給のでより園防上側量を取締る必要が存在し各業者の賣質値段も區とが存在し各業者の賣質値段も區とのる第十月二十日より質能であること多くの不便を驚らし優良とののに出荷者により成り十一月二十日より質能であるが要がであるができた。 まり成り十一月二十日より質能である必要がいる。 まり成り十一月二十日より質能である必要がいる。

本年中に實現

第五回論功行賞 昨日賞勳局から發表 南派代表の派遣は愈々網路さなつ安協餘地なして見られ五金大會西 る以上南京側の水認性能で融者の数の夢を機概より覆べてものであ 蔣介石開封

『大阪二十四日参画通一南アフリ 三日午後商工会議所で外後、酸工 三日午後商工会議所で外後、酸工

電機の手許に と政府の要望な を関しまいては

木反撥式

一個高、日産一個八十一級調を入れ五品、新豆

提出する事さなった なったので民政繁で なったので民政繁で

は欧府が民政策より養風辿」拓務省の欧

後場市況(井四日)

調整の協議會

南阿片貿易を

拓務 民政

政務官

黨より選任

名で尚此の外標盤多數の未養表者の能験長に、生なる部隊長に、生なるにの外標盤多數の未養表者の部隊長に 個学の開賞総局4リ登表された今 五回論が行賞は二十四日御嶽可を 工画論が行賞は二十四日御嶽可を 動な奏じた第六師断將兵以下六子次の分は熱河及率北作戦に於て武 等である 日章神代大佐 中本少將、鷲津少將、當岡大佐 京井大佐、城島少將▲勳三等旭 日章神代大佐 年間封に戦者と劉志隴以下多數出年間封に戦者と劉志隴以下多數州より昨日午後一時には起かす敷州より昨日午後一時 日徹在の豫定だが漢口に行くか 北平に赴かず

一でサ五日の委員会で協議する智 でサ五日の委員会で協議する智 でサ五日の委員会で協議する智 でサ五日の委員会で協議する智 でサ五日の委員会で協議する智 でサ五日の委員会で協議する智 でサ五日の委員会で協議する智

酒井

忠正伯推薦

長會長

推す事に決定し

だに潜井忠正的な

二十六回通常總會

東京二十三日發國通一今回南米 四千萬圓 大工事 ら日本へ委託 0 河南に行くか目下のさころ未定 增加八千餘人 年間の邦人 新京の人口調べ

日現在調査による新京附続地の新京二十三日發衂通』本年十月

今内地親祭へ 話』 ※洲 ら内地親祭へ 話』 ※洲

地観察の途に上

事出發

三人で昨年同日に比ら八千三百六日本人々口總數は三萬千七百九十 十二人の増加を見せ、 職業別に見

競馬初日

九种2道覽

科1

大豆

一 昂 騰

一戦験参謀に整幢

ルピン二十四日養國通」二十三日 来哈した駐伯郷田大使はチチハル に行く像定を變更し二十四日午前 九時三十分餐資部網弾車で新京に 澤田大使新京へ

鮮人採用問題

(單位十錢)

東店儀過般類/突致こ候處三井保險部は早速 東店儀過般類/突致こ候處三井保險部は早速 以て御禮申上げ候

一月一点

- 十萬の鄭鍛人が在住せるに鑑み同しより設置される間島省管下には四

交通整理

常警院の交叉監は蓋し最級の交別を連続の交叉をは、其他の場所は日に限るのだが、其他の場所は日 連瞬前さは船舶及び汽車養養時

◇管で山内總裁は電話に相場があ 電話架設費

てゐるやうに見受けるが、此外一次通過音は自動車だけを整理と

何なる理由か、官然代で競りなく三百三

してポロイ してゐるブ

七百十四圓五十錢 五百圓 同國際運輸株式會

保

來高 一萬枚 四二二

掛

奉天 青葉町 電話五五七

ラデオ 大成ビル三に 横 りずの伊勢り浪滅がり 一・テロタイン 五球球の 一・ 常監
型

フララ OH 料品友 漬

女齋浦

女は寝・小倉繁・浦田名物ナンセンス小品映

小倉繁・突貫小僧

電話三八三九番

五六 十十 五 錢錢

地下室食料品部

にんに以保健漬鼠宣傳賣 十月二十五日より 投豫防 胃腸障害に特効力はニンニクの大衆向無臭食料

弊社大連營業 追加二十六日午後四時 廣告部 人吉田逸郎殿世 電話四四九一 興業株式會

範和

だしてゐるので構成には危險なの継載な受けずに自由自在に離 即取、人力取、即取等継続可等

なべきであると思ふ。 なべきであると思ふ。 後来の道口を漂発して危殿を無 くし矮性を未然に防ぎたい(K 日生) る内地の都市でやつてゐる、都の交通機関を徒歩者を整理 ス通地獄から一日も早~

然の義務ではなる。

出於高 有 大 引 表 引 表 引 表 引 表 引

| 設するため三萬二千キロのタービ し二十六日外移、勘言、遮信三管 は と四盛を土木、建陛下事の一切を は下打合せを行ふ等だが總統四千 た | 東国に上る大工事丈けに各社に分 は | 一振させるもので見られる | 1984年 | 1985年 | 1 省に戦人官吏の 如くて 約三週間の鎌 表着は金浦朝鮮人

千八百萬圓中二 米穀證券償還 二千萬個は現金騰遠八支嫌びの米穀證率八大蔵舎餐

同大連上藤小學校

金三萬三千九百 百二十二國六十六

今週は是非!!ぜひ 映畵の藏ざらへ とにかく安いです てはないですけど 砂

阪東好太郎・飯塚敏子・井上八条の町 大郎・飯塚敏子・井上八条の ヘルム主演:日本版

ラグリギッテントリナッテ・

愈々本日より 此好機を御見逃しなく 開催

秋冬への御 仕度は御出來で すか。本年のモ ートを集めた服 地な初め、帽子スエター。下着 類まて豊富に取 揃へました。 ますの

育九 九 〇 〇 一九〇

ち仕立は あくまで流行に 忠實なる洋装な 作るべくたへな き研究に精進致して居ります。 お陸で益々削好 評な戴いて居り

御禮

顧に依る賜と、特に厚く~~御禮の辭を申述べさせて戴きます大連に於ける初めての催しとは申し乍ら、これ偏に弊店への御愛弊店主催、染織名華展覽會には兩日共御來觀者滿員につぐ滿員で

鈴木吳服店

(E)

公園の美化運動に乗出すこさにない。 の健康増進を儲る目的から東

堂、動物園其他凡ゆる娛樂場を 地を掘つて公園周園には率無國 地を掘つて公園周園には率無國 で、動物園其他凡の中でポートレースも出來る幅百米突の大 で、大変園地を建設さ

場も一般市民で株式組織のもごにても機械能に援助し公園内保飲谷

社員會の此計畫に新し撫順級集會 く計畫されてゐる く計畫されてゐる

るところであり、早急に實現さ

関源大問題も市民側で永年希望と

あり家族は土産物を前にして

建設すべく運動中で東公

東邊道面目一新

討匪行から歸った板津隊長

詩情をも交ぜて語る

廿三日つひに營口迄

一本年度事業計畫に配員の 一本年度事業計畫に配員の

公園の美化運動に

撫順社員會乘出す

大規模の奉仕的計畫

他銀行會社等にして不能に集めらした軍部、警察、滅滅各箇所其の た車部、警察、滿瀬各箇所其のでものであるが此の趣意に費同

銀紙運動、燃ゆる童心

東ホテル滞在中を訪問

電質鑑賞が出來れば必ずに在る「五女山」の紅意

取締に對する確固たる方針

工大辯論大會

取締員に喰つて掛る

圖們

の密輸團

一反抗 するのは最早や許され

人を慰賞に赴きつ、ある理様で来る人を慰賞に表方面より同様東まり会

つけられた時の暴力行為の準 居るのは判って居たが、鎌め かれたので、死物狂びて焦っ

愈々火事季節 大石橋防火宣傳

遂

輸収締員三名がや

いた時に配

燃ゆる同僚愛

危篤の小深田巡査を続つて

輸血を申出る十二氏

なる防火衛防患板の管療を了らた三浦警察署長の講評を受け有意義

の能力自認の為め試職演習を質



る處に銀紙筆な設置し毎日無意識。 震大石橋 教が乱が全満各地の可い

各支局が集めたる銀紙な一應本社

ート類の銀織蒐集を爲しつゝあるに捨てられて行く煙草やチョコレ

光を放つて集められつゝある、 現す 甸、恒信地帯の財脈も一関家 がす たので横津隊製は間少佐さ がす たので横津隊製は間少佐さ

産物は屆

たが

器棍棒を搬ひ投石とつ

つい攻め寄せ

驅逐艦營口へ

熱誠こめた市民の歡迎

質に飛び出し、口々

府だに待ち伏せて襲

関二十餘名が一

光づ一身の防衛に関

十名乃至三十名のものばかりで 「陶酔するのだ 十名乃至三十名のものばかりで 「陶酔するのだ てひたすら東邊道の自然美に謳ひ はな しょう数百さ群かなすものなく二 「陶酔するのだ と飛行機上から東邊道の風景を愛 様な 原賊管下から全く解放され こ飛行機上から東邊道の風景を愛

待ち取り押へんごする

上陸するな

匪賊に拉致された倉本氏の家族

出演に赴任し个冬よ繁厳で影中。 「震震」とは、これにる探金調査を を表してある同氏は探金調査隊の を表してある同氏は探金調査隊の を表してある同氏は探金調査隊の を表しているのはより呼び寄せ級 を表しているのはより呼び寄せ級 を表しているのはより呼び寄せ級 を表しているのはより呼び寄せる。 を表しているのはよりでいるのはない。 を表しているのはない。 を表しているのはないるのはない。 を表しているのはない。 を表しているのはない。 を表しているのはない。 を表しているのはない。 を表しているのはない。 を表しているのはない。 を表しているのはない。 を表しているのはない。 を表しているのはないるのはない。 を表しているのはないるのはない。 を表しているのはないるのはない。 を表しているのはない。 を表している。 をましている。 をましていな。 をましている。 をまして、 をましている。 をましている。 をましている。 をましている。 をましている。 男がある
動で非然に悪く感じた
動で非然に悪く感じた 遭難の報にたゞ暗然 關東廳員慰留 鐵嶺の各機關

大石橋も降雪

二十三日朝小深田巡査危駕こ知るやこの際弩された途は唯絵血なやこの際弩された途は唯治のみであるご知つた率天署の同人名の巡査は暴つて絵血を申し入名の巡査は暴力で終血を申し、大名の巡査が開かる。

た二十三日夕朝から降り初めた時間は晩報に掛けて小棚の様な響なった。鬼無同日からめつきり寒 に繁忙を極めて居 大石橋 | 飲々満洲にも冬が訪れ

鐵嶺の降雪

中の學級增加と

・ リ本校的の窓ささなり午後一時室の 家く最低零世七最高六度一降雲の 家く最低零世七最高六度一降雲の では一度であった今年の初雲は昨 のでは一度であった今年の初雲は のでは一度であった。 のでは、 のでは、

銀狐を詐取 道行き ٤

国通り中尾風雄(三)はシャリヤ南 (重さら、本月十七日線でより知合 質さら、本月十七日線でより知合 ができる。本月十七日線でより知合 はなるのを奇 ができる。本月十七日線でより知合 はなるのを奇 校を希望して入學志 兒童 事天の中等學 く増加し来

大度五午後二時では四度二で風が 五十回) を賣つてやるご稱して持一校ごし激烈な試一日であつた温度は正午十二時に 借り、更に同家の銀狐毛皮(三百 え之がため奉中早く降つたのは明治三十九年十月 の江ノ島町三浦方に至り十八個を 校を希望して入

果逸道の試解行で試飾に名饗高い「歐は今年も多大の功識を収め、覧」冬を現出せらめた是が繁日地方に【安東】滿洲治安のガンささるゝ「連山臟守備隊長板津直純中佐の部」」、さ小雲を降らし完全に滿洲の

増築の請願

父兄連から猛運動

変数に上ってゐるが、 数に上ってゐるが、 が、

に (事天) 西塔河市場正潔屋方館に 下事選以来職に行はれて居た賭博は て展売其の縁を経つた如く思はれて居た財務をとくつて行ふ者あり満人 に送郷をとくって行ふ者あり満人 であるので、衡線を襲ってもないものが であるので、一般です。 一般であるので、一般であるので、一般であるので、一般であるので、一般であるので、一般であるので、一般であるので、一般であるので、一般では、日本の一般では、日本の一般では、日本の一般では、日本の一般では、日本の一般では、日本の一般では、日本の一般では、日本の一般では、日本の一般では、日本の一般では、日本の一般では、日本の一般では、日本の一般では、日本の一般では、日本の一般では、日本の一般では、日本の一般では、一般では、日本の一体では、日本の一般では、日本の一般では、日本の一般では、日本の一般では、日本の一般では、日本の一般では、日本の一般では、日本の一般では、日本の一般では、日本の一般では、日本の一般では、日本の一般では、日本の一般では、日本の一般では、日本の一般では、日本の一般では、日本の一般では、日本の一般では、日本の一体のでは、日本の一般では、日本の一体のでは、日本のでは、日本ののでは、日本ののでは、日本ののでは、日本ののでは、日本ののでは、日本ののでは、日本ののでは、日本ののでは、日本ののでは、日本ののでは、日本ののでは、日本ののでは、日本ののでは、日本ののでは、日本ののでは、日本ののでは、日本ののでは、日本の

營口外語一周年記念

輸入組合成績 ◆ 中山通治氏(チチハル病院長) 本於原梅太郎氏(圖門稅關長)軍 春分陽事務視察のため十九日北 非著・田県等で可。

王彰武縣長 自責から辭任

後任には王奉璋氏 語學日錄送呈

嘉村礒多全集經一歲

白水社

見內容送呈

白玉山の祭典

【族順】白玉山秋季祭典は二十三

各地に盛大な秋季招魂祭

勇士の靈を祀る に香し

(大石橋) 二十三日午前十時より で乗井上大廠長の総率する完 た、定頻井上大廠長の総率する完 た、定頻井上大廠長の総率する完 た、定頻井上大廠長の総率する完 た。 施士事の引率する小学生、菅脈生 を警察官、大福橋小學校長並に常 ない。 大福橋小學校長並に常

に比し五二戸塔さなつてゐる 陳親俱樂部、テ

アユヴィガイエ監督 ルグンラニア・グイルドラック脚色 かんグンラニア

品質入 定價一圖 送料

「赤毛」は終り有名だ。 小野の「にんじん」と「葡萄畑」とに接してルナアルに親しみを持つた日本の讃者は更しみを持つた日本の讃者は更にこの戯曲「赤毛」を譲むる

職後のフランス劇の中で 「商船テナシチー」は「にん じん」と共に、僕の推賞措 く能はざる逸作である。 ヴイルドラックの劇には 我々の間でいふ「物のあは れ」な去ること違からざる 特な古典的単純を縫ふて去

ざる逸作

ブルドラック 推賞措く能は

怖るべき子供な

東郷青見譯 評論隨筆集さ・え・ んとん

岸田國土澤

縣西裝佛蘭西板 定價一圈 浅斜

手帖である。心眼の記録である。 名著だと思ふ。これは、ルナアルの 名者だと思ふ。これは、ルナアルの

を は何よりも「土地の使り」を変調を さっあるのは、先生のルナアルに 要する愛の意深いことを語るもので まるので まるので まるので まるので おって 和に 異敬すべきである。

「葡萄畑」は、ルナールのきびしまの項點だと思ふ。

伊吹武彦

「にんじん」と並せ

讀むべき名作

はイタリーか光頭こし敷糸でして着るしく登室し、日本でも次 素にこの方配い願いが高まって来に起く、世は世のルシベン な数ふさいかことに戦略を置い た数ふさいかことに戦略を置い た数かさいかことに戦略を置い

りなすべきことではありません が、賞成の味方といはれるマル クスできへも所謂ルンペンは発 の遊がないさいつてゐる

住な吐および小童の教養運動

とに力を集中してゐるとです。

光明を見出さうざいふ風になつ十年者とくは三十年後の計算に

の感慨に繋ざず、これに食な興へて二

うさする紋様は一見親つであない。 東一に貸しい者へ直郷郷を見や

第三は反って被救衛者の見重に

る補州支那の財

地であつて、日本人たる立場を高いた。 がであって、日本人たる立場を高いた。 がであって、日本人たる立場を高いた。 は、一般に重要が出来ても

いのださいふ感謝の念を深から

むしろその子供達を無地地な機

情歌性のものでするで文楽のも リれば何でも申上げられません リれば何でも申上げられません

別にてればよく保つこと命しら

特る多数の青年が日本に経々必要 特る多数の青年が日本に経々必要 はなることは今重いふきしない、此

① 駒井德三 設立に就て

性系のものもわり、

称で、受信を使り、このは極く

康德學院

ルンペンな故障することは元よ

題の主婦が丹童に置かれて来れば一 野社会事業が個人の事業家の仕 野社会事業が個人の事業家の仕

の生活か有難いさ聴はせる教育、集態の者が自分の子たちに日常、教育には教達に援助し得る継承

な思り勝ちなこさっこれら質用

の最も適響な方域に使つこさ。

に思の押買りなして

動せらむる事が困難である。私は道するが、先方の人々な心から感

アもない、他つて辛うじて意味は

ばならわこさ、知らず て、これは大いに注意しなけれ

いた素描させる事になるから必

樹た強ひることが往々わること から有能く思へ」といふ風な感があらればいたものだ

は、此等の懸紋出身者の北京語に れば、此等の懸紋出身者の北京語に れば、此等の懸紋出身者の北京語に

において、

貧困な見童な数源することに就

て往々関られてゐる

世

の親達へ與ふ

貧困兒童と救濟觀念

東京市 澤川

椎名龍

德

なるないのですが、例とお言物に失眠い黒の御教付が

行は触り四角張らない自由な 和 も日本製の時よりはでつさモダ と日本製の時よりはでつさモダ とないな出し、帯し幾分こな

*・・・但し続だけは相密扱いて織しだ方がおぐむにマッチします。

さの美しまか見せたいものです

一答 おたづれの様ながちや

れば何ともい

・ ものです。他のあせたものでいものです。他のあせたものです。他のあせたものでかれても乗ら直しが神くし、又染ら直でも乗ら直しが神くし、又染ら直でも乗ら直しが神くし、又染ら直でも乗ら直にかかるませるに限ります。切れた戯があつたら家で独特な貴つているできない。黒さかになめ、大いなさか、黒さかになめ、大いなさか、黒さかになめ、大いなど

の住居の入口

横属柏木四ノ九

診察のうへてなけ

の形にたへません。一座診察し

た上でなければ職者出来ません

初々しさと雑品が無くなりませ

エーゲル期やかに総上げて白い ダテウの等一本位はないとお配 物さの順神がされますまい。 物さの順神がされますまい。

せるでせうか。(新泉高木生)

ち焼目にすべきです。足口が、 ・ロン、サイダー、ソーダ水も と焼いないかないかないかが、 を焼きにすべきです。足口が、赤いかがない。 ・ロン、サイダー、ソーダ水も

片輪なのです。ごうかしてこれ

法は無いでせうか。又

セルの古着利用

眼が僅かに脱粉をごごむるのみの

かりか、即つて胃のためによいかりか、即つてしまいます。この粉は飲

変戦二三ケ月に及ぶ、戦烈の時は 能に繰り、恢復に二三週間を撃し 能に繰り、恢復に二三週間を撃し

たが、不幸にも生れながら一方の

【間】 本年春一女な様みまし

片眼が惡い

生れながらに

のが出来、がくばれていやに極の いれは最布を織にのせてからか らに無燃にし、増終に入れてよ らに無燃にし、増終に入れてよ らに無燃にし、増終に入れてよ と初つて悪い粉さし、これか日

清す方法は無いてせうか。又これ は遺離性のものでせうか。遺傳さ すれば交系、母素何れによるもの でせうか、詢数示下さい。(郵家

戦を飲まれば便通がないさい

とも大切です

貫餌療法がもつ

日

高島田を結ふには少

間
私は最近便通が五日監

か用ふべきでせう。 (土井三郎)

便所に行く習慣なつける事が大から、毎日一定の時刻をきめて

口内のはれもの

奥様の手帳

ゆしかなく

通じがない

樂を飲まぬと

家庭顧問

らなければなりません

った方、日本製に都べない断髪 の方、或は始終洋製で「日本製 なんて飛たくていやだわ」と開 なんで飛たくていやだわ」と開

用して見ましたが、その時には通 とマシ油やち其の他種々の楽な服

新二二杯の冷水、冷い牛乳、シ が果がわります。飲料さして早 助の多い肉類、マロネーズ等も

の女貴でしう斯 **す増をさし美**



斯んなお手入を 永くうつくしいのを

マー・東の時季です、東上 ・ボルにも花が開く心様がするもの ・ボルにも花が開く心様がするもの 上 樂しようさするには手入が必要に 町から買つて來る方は、自分で丹 ぶ 念して作つた方と強つて ド 眺めるのには かく手入ななり勝

たいります、瀬は大瀬、小瀬さらに枝がぶりよく薫附のよいものをお撒い下さい、根もさの薬の枯れたのや大瀬で各種様に縛るしい丈の差のあるのなごはよろしくありませんがに大切なこさは起の附きを測べることで、瀬には連続が降きた側であることで、瀬には連続が降きを測べることで、瀬には連続が降きを測べることで、瀬には連続が降きを測べることで、瀬には連続が降きを測べることで、瀬には連続が降きを ♥しく眺めたければ次の注意を完 は屋内に置いて結構ですか、かし へ

日に一二時間は必ず日光に當

るまでたつぶり一杯の水 一回午前十時頃、 鉢の縁

金然皆てないさ

を 取称を粉で離これにうすめ、 で (一升に一匁位) 一葉をぐらる置いて溶けたのを稿で漉む、その液なので溶けたのを稿で漉む、その液なので、 すが、家庭で手軽に出來る除蟲 虫が附いた場合はこれが取除く、埃のたまらねやう注意とて、 時い所に置くことは絶動によくか りととという。 は数から関く花の色が駆くなりまで はないの色が駆くなりまで

一般に挑脱は規則的なものです。一手するのも効果があります。 なるべく風の皆らないさころで、 特に難に痛められぬやう間側を見 特に難に痛められぬやう間側を見 で花瓣の下るやうなものは手動で いにつけ花冠を支へてやるこ大臓持 ちが遠ひます。(大連中央公園事 務所田世神氏談)

神組父母からの遺傳もあり いふここである。歌も相談に強いな小形の鳥やさかげ等を揣へるさな小形の鳥やさかげ等を揣へるさないがない情へるさ

蜘蛛に皆様を持つて居る。



用ひられ、遠に擂

さいはれる がデグモヤ



死のこと るさ非常に苦しむ

動物といはれてある。 動物といはれてある。

蜘

蛛

に

就

他な空中に吊るして空中な旅行し

が、郷は成熟すると自分の椰子

はけた。 対は成熟すると自分の制子を制手の光の数に入れて静かに戦かに近づき、戦の機能のい、時を見て他にその生態器の中に挿入するこの時間と逃げなければ地に食び 然の攻撃はここまで深く、ど

概なさつてその間に変形なさげ

東語だらう。 水槽に伸つてその質性を見るのも ものは、南米

が利紹か

りドクグでで

一艺」「虫」「秋晴」 大連 内田

歷史的 大繪卷版

三等とれて

圍碁の

名醫傳之米價料澤



題に静化した無数の子供は、所 待望の

れて幅いればやがて小塚味の

見さらなり、酸に倒する武器さら

十月號發賣 **電行所 日本棋院**

官所能なごにおいても、これ修の

道

なき依在である。私は、日本の有三國の職和提携上百世のりて一利

る徒戦の際に投ぜんさする傾向の

十月號發賣

內田百間著

(羅恩)安藤正純

水郷の秋寺戦 遠 内 竹・女 また 田森・妻 平鵜馬伊・女 獅子文六 死の坑内に八十時間・園木八郎

偽證罪の氾濫を外山江

締切迫る

經濟 平野義太郎

正宗由島

がいる。在満機構問題 機型題の前

遭難せる一訓等の手 藤澤桓夫

慘害體驗錄 西村眞琴 颱風の恐威。岡田武松

ストライキの合理性

恐怖症工業・馬塲秀夫 恒馬

口輪·竹内栖鳳

左衛門

王球野

新興活洲帝國を観る一齋藤博 生絲統制問題本位田祥男北滿中心論小島精一 使用價値の再認識

臨時議會をめぐる政局・御手洗辰雄 権物語·伊藤正徳 獨占テロリズム批判的內謙二 談會

佐々木信

(日曜木)

Ξ

日

ME

日五十二月十年九

大連(大五〇KC) 午前の部 ・回〇 英語講座「時事英文研 ・回〇 英語講座「時事英文研 ・回〇 英語講座「時事英文研



-- [9] -



【面局の迄銀七七は圖】

嶄然,斯界に君臨する

佛洲國代理店

新車の御用命部分品の御註文修繕見務等陸 ツカード自動車の奉仕に精進仕候に付何本 積御下命被下度奉懸順供 押店儀 今般 満洲崎 一圓を 管業 區域としてバ

CKARD

な 獨自の安全性を誇る C中毒性なく、安全に奏効する質で、社疾の兩作用強く は、では、社疾の兩作用強く お何等不安なく服用し得らる。 本利は往々銭咳薬に見る麻痺 を奏して苦しい咳込みと發作を を奏して苦しい咳込みと發作を 暦澤醫學博士推獎の ベルマンの特性 栗價 三十銭、五十銭、一圃、一圃 肺結核の暖、其他 呼吸困難等 き慢性氣管支力タル 意慢性喉頭カタル 感胃の咳、ぜんそく 適 りねに店乗各 房業會商平丹 葡萄菜 元 資 表

御愛順を奉希上候

買業務の擴張を期し候に付何本倍審御引立 マト商會に委任し一層バツカード自動車販 弊社儀今般満洲國の業務一切を株式會社ャ

華 天千代田通三八。電話二八八二章 新京室町四ノ三・電話 一番八八八九五

新京·安居 新京·安居

開東州縣代理店 二和自動車株式會社 市 本東京市家装區有港町七

せしむる等、諸多の好果を擧ぐ。母乳を豊富ならしめ、且乳質を改善姙産婦を保護し、胎兒の發育を助け

元 賣 發 町修道 版大 店商助卯田和

片瀬醫學博士鑑査

(發養元へ都申越次第呈上)

こめたの

新式原色版印刷 牧野富太郎

日

東京・小石川 大日本雄

腔と咽喉の病気の民間 毛髪の病氣の民間 病、凝り、痛る民間

回の の病氣、痔疾、性病。民間 脚気の民間

冒。 民間療法

近頃の元

氣は不

思議

黨

種の療法を公 を剝ぐ様に治つた例は、昔から尠くありません。斯うし たのが此の附録です。醫者の來る迄、又御家庭の資典と 中から、安全で、確實で効果の多いものばかり選んで約 療法に手営にお役に立つ事請合ひです。

能方も急ぎお求め 教はつた民間棄で治つたり、醫師にも見放された難病が 下意思



Auto Strop Safety Razor どれでも當然………… 併し幾度でも簡單に 新しいステキな切味になるは研ぎさへすれば再び V 切味 自働研安全剃 刀

二十二百函書私連大

御履物は 皆樣 大連市浪速町 377 **敷販でに合組費消・店貨百・店計時・店品粧化・店貨雑流→の所る**到

電気蓋音機 (ラデオ飛用) (ラデオ飛用) 各種あり 最新式·

優秀品 3 比較的試験 7 乞

ラヂオ受信機 高級品を収式より 普通品を収式より

機構·音質·分離受信·体裁·萬點!

奉天出張所

小住宅用 最新型温水ボイラーアメリカン・ラヂエター 會社製

商 川 西 ∧=∧=■・○二町伊紀市運大

型

皇帝國都《

御歸還

一五八 大! 八五〇弗連海

線電

地圖

画や書畵の

アハピイランド、コメット機はショット、アラック阿氏の操縦する。

時三十三分)英潔連絡飛行の最終 七曜な五時間四十三分で無碳、午 七曜な五時間四十三分で無碳、午

競馬場の

親愛なる一

淺田阪大教授が完成

奉天在郷軍人が

○ に附されてぬるが △等提業音器程度の小型である △能三者が盗んで受信出来り △後来のものさ異なり受信には光

警官慰撫の一

悟を魏く神ႊ戦のよ、更に小母山に行幸撃隊に御嶽釈、霊祭の御像を総なく御終了遊ばされ十四萬吉椒市政の継載なる拳送港に一京電話』 吉椒湖の御遊券に向ばせられた浦洲園皇帝陛下には省公覧に於て監徴長よりの省級報告及び吉幾軍管區市令官よりの

御機嫌いと御麗り

後五時四十分御召列車は静かに職権内にすべり込む、この時軍樂隊の莊取なる風跡吹奏あり、かくて陛下には御繁忙の全皇帝の選幸奉知のため菱刈草司令官、西尾、尚村正副夢謀長始め蕭溯國側蘭外交部大臣以下各大官錦到着を御待ち申上げるの途につかせられたが

新京電話 | 低い―――新 | 読かすりめられ、取戦する臓線内、 能く大事から発れたさ云ふ聞 | に報告する一方これが養後業の協議を生じ崩壊の可能において養 した漏川校長にこの旨地方事物所

たる結果かららしく加へて開闢の一するに至ったので二十三日搭職祭校以来七時に重る欧埔繁が行はれ一に使って解決は今や時の問題さ化

九學級臨時休

は率天伊藤不参加のため岡田代 つて出場したが斯部の阿部大阪大 会の疲れ膨えざるため臓はず四ー ーでリードされ、更に第三戦たる でリードされ、更に第三戦たる

濤川郁朗氏

るり織く三郎校は登崙洲力戦して一でリードされ、更に第三戦たる

新京西廣場小學校の大騷ぎ

、生徒下敷き

へらさ歳の度一年

りよ銭五十 締一(はみがりち 非是も方の者用需領も方の人商等® にうやいなのじがの見御際此

三·日八廿·日七廿·日六廿 角町速渡町勢伊市連大 紙 行 洋 茂 拓

の比較小學校を同校の分教場でし

・ めたが跳朧の柴田、陶田の不出 ・ のたが跳朧の柴田、陶田の不出 たする流湖軍はジャンアに失い。 たさるため)は交大の乗する所さ たする流湖軍はジャンアに失い。 なったが、上では、大の乗する所さ なったが、上では、大の乗する所さ

○ (滿) 3 古河(文)
○ 全棒高跳1小是谷(文)三米六〇
○ 全碳藻(文) 3 百村(滿)
○ 全寺澤(文) 3 百村(滿)
○ 全寺澤(文) 3 百村(滿)

手だよがさ土肥原特務機関

コット機優勝

輝く七一時間の記録

特性官の間田瀬三門

青島・上海ライ

運賃を改正

大汽が十二月から

の程見事に出來上り二十六日午後の列車で捧納されることになった

滿電から献上品 御卽位御慶祝に

電氣器其製作所に於て鋭意作製を急ぎつゝあつたが、ここさゝなつた滿電の献上品は、四月以降市內日吉町大連こさゝなつた滿電の献上品は、四月以降市內日吉町大連

は南浦龍子歌琴、直徑二尺季かい臙脂色で彫跡に瑞霊と雌郷の雕凱の飛ぶ交ふ機嫌が嫌まれて……献上品は高を六尺、離を二十三貫純浦洲國産のフルアー電氣スタンド一點で、シエー

幸设

東北のふさがさがつてゐる、 支柱は奉天城内撃

瀬灰色でシェード内部より左右に二本の米。
連製支那古式に則り瑞雲騰る中な双龍昇天

さがさげられ華麗目を奪ふばかりである

裁可を仰いで十一月十五日定期異動と同時に發表される筈である

京

0

初

雪

街頭に舞ふ

艦長司令官は二年以上勤續 聯合艦隊の新陣容

瀬に鑑み各艦長戦隊司令官等は成るべく新進の若手を拔獲し原則さして二年以上同一地位に据讃く方針に決 特別大演習を行ふことになり約五百萬圓の概智数を十年度康第中に諸上した、海軍としては過去の經驗と業 今回の進級吳動會議にもこの駄に重きを置き人選を行ふここになつた、尚駿合艦隊の新編献は近く上奏御 【東京特電二十三日録】非常時局に黙聴するため海軍は特別大流智を連載的に行ふ大方針を樹て明十年度も

さなりまた第一航空戦隊旅艦赤城なその儘に龍觀さ風翔が入れ替る程度でその他の戦隊には大した異動は つてと第二艦隊の主力第四戦隊には異動なく第六戦隊の音葉。衣笠、古鷹の三艦縄側に加古を加へ四隻編制 艦隊新編制は第一艦隊の主力第一戦隊の金剛、日向は豫備艦に編入、山城、扶桑、榛名、

張つてゐた網

こつそり段成に化けて都會に入り「を越すので、其虚に国を附けた官」売ら廻り手に饒つてゐた馬賊頭目のの寒さには勝てないさみえて、 た馬賊の大小頭目が岷年傳家領に 一つ…… とれるこれでもの寒の寒さには勝てないさみえて、 た馬賊の大小頭目が岷年傳家領に 一つ…… でまた売仕事に出掛ける、かうら 外大物が纏にかゝる、これもそのなりの寒さには勝てもいてみえて、 た馬賊の大小頭目が岷年傳家領に 一つ…… 常知 解 除暇駅 歌歌下を 上々の獲物御入來 占河東哈市で捕はる

大百圓、閘西に輪る妻子 致して得た飲代金三十一 のではなる、本年五月以來人 四温の満洲に名残な能みついチチー

難費の南部線列車でハルビンに降 出河東(■m)以下敷名が、二十二日

零下七度 チチハルの寒さ

今にも學校が

るこさになった 沙河口青

口寄年訓練所では 前八時より沙河口 於いて第八回査関

本語特別/あじあ/の試験運転に 三百名を突破した、二十五日最終 本語特別/あじあ/の試験運転に 三百名を突破した、二十五日最終 本語特別/あじあ/の試験運転に 三百名を突破した、二十五日最終 一世二日要表するや、果然非常なセ が出されないのであるから鑑道部 ナ三日要表するや、果然非常なセ が出されないのであるから鑑道部 ナ三日要表するや、果然非常なセ が出されないのであるから鑑道部 で出されないのであるから鑑道部 で出されないのであるから鑑道部 に 一年後までに漸膨本社に 部着した大 に 直覧のでするる 雨中の接戦に

野東京交通科大學戦(1二十三日午 中の全滅陸上チームの最終戦たる 東京特電二十三日韓)内鉄遠征

滿洲軍惜敗 文理大戦に42

大きないでは、 一世を占め日本陸上界の源者文大 に堂々獣等の神なはつた。 なほる に堂々獣等の神なはつた。 なほる

慰問除歸るの

在り、依つて吾人は虚心坦慢以在り、依つて吾人は虚心坦慢以不多。大事に響道神社の秋季を切望す、並に端國神社の秋季を明望す、並に略し赤歌を披瀝して衷言を呈す

千名を超すか

面喰ふ鐵道部宣傳係

あ試乘希望

るものさ信ず、然ろに諸氏の行 動に對し書人は今機に首背し得 がり、更に聖殿有事の國難に殉 でられし先輩の英麗に對し深厚 でられし先輩の英麗に對し深厚

本廿五

日

締

切

氏表彰金

二十五日リ五日間限

字支部

Joy of the Tasto 趣風の秋 日本各地名産 界各國酒 本ケ 二五八 孩

本日到 日間

新柄モスリン友仙 华巾¥ .10 婦人公論特選(テ━)麗美モス着尺 レーヨン羽織裏

三巾金巾一丈二尺五寸... ¥1•30 三巾天竺—丈二尺五寸…¥1•30 平絹 ¥1.25

錦紗友仙新柄陳列

年一田未曾

清洲土木建築業協會新規部関係大平 名は同協會新機際設定村田太平氏 名は同協會新機際設定村田太平氏 別率の下に映画撮影近な部同去る 大月一日大連な出資源が北南地區 大月一日大連な出資源が北南地區 大月一日大連な出資源が北南地區 大月一日大連な出資源が北南地區 大月一日大連な出資源が北南地區 大月一日大連な出資源が北南地區 大月一日本海地區

ゆるんだからそんなに悲観 酸のうちになにか見苦しい院に人服を切つて貰った時

西痛にセロンノ(聖路心)日本橋薬局

0

店電五大九

